

# 吉良中学校 校舎改築基本計画

令和5年3月

西尾市教育委員会

# 目次

第1章	校舎改築の背景・目的	
1	背景	・・・1
2	目的	・・・1
3	施設の概要	・・・2
4	計画敷地	・・・3
5	生徒数及び学級数の推移	・・・3
6	敷地周辺の現況	・・・4
第2章	校舎改築の基本的な考え方	
1	基本計画の条件	・・・6
2	ワークショップで導き出したコンセプト	・・・7
3	設計手法の整理	・・・8
第3章	計画の基本方針	
1	配置計画比較表	・・・10
2	配置計画の基本方針	・・・11
3	平面計画の基本方針	・・・12
4	施設規模	・・・16
第4章	基本計画案	
1	配置図	・・・17
2	1階平面図	・・・18
3	2階平面図	・・・19
4	3階平面図	・・・20
5	立面図・断面図	・・・21
第5章	計画条件の設定	
1	環境への配慮	・・・22
2	整備水準の設定	・・・23
3	事業スケジュールの検討及び概算工事費	・・・27
参考資料		
イメージパース		
第1回ワークショップまとめ		
第2回ワークショップまとめ		
第3回ワークショップまとめ		
第4回ワークショップまとめ		
生徒会ワークショップまとめ		

# 第1章 校舎改築の背景・目的

## 1 背景

西尾市立吉良中学校は、吉良地区の中学校として5つの小学校区内の生徒が通う学校である。現在の校舎は、昭和41年から昭和43年にかけて建てられたもので老朽化が進み、防水層の劣化による雨漏りや外壁の劣化、給排水管の漏水及び電気設備の老朽化など設備の劣化も進んでいる。建設当時から地盤沈下の影響で不具合が生じ、校舎のいたるところで改修工事を実施してきたが、現在も教室床面の傾きや校舎とその周りの側溝との段差が生じている。特に昭和42年に建設されたB棟西側は、西尾市公共施設白書2013による構造体劣化調査結果では、物理的耐用年数20年未満となる「C」判定となっている。

また、校舎と校舎を結ぶ渡り廊下は、校舎内の階段部分で接続する構造であり、それぞれに階段があるため、バリアフリー化が非常に難しい状況にある。

そのほか、同校は津波一時待避所であることから、津波一時避難者が容易に利用できる施設であることも求められる。また、同校は吉良地区の中心に位置し、学校敷地は田畑に囲まれ、敷地東側は鉄道敷地が隣接するため、授業環境に配慮した校舎の配置や自然との共生も望まれる。

## 2 目的

「吉良中学校校舎改築基本計画」は、学校の運営に支障をきたすことなく、生徒の安全安心な学習環境を整備するため、校舎改築事業を進める上での基本的な考え方をまとめたものである。

### 3 施設の概要

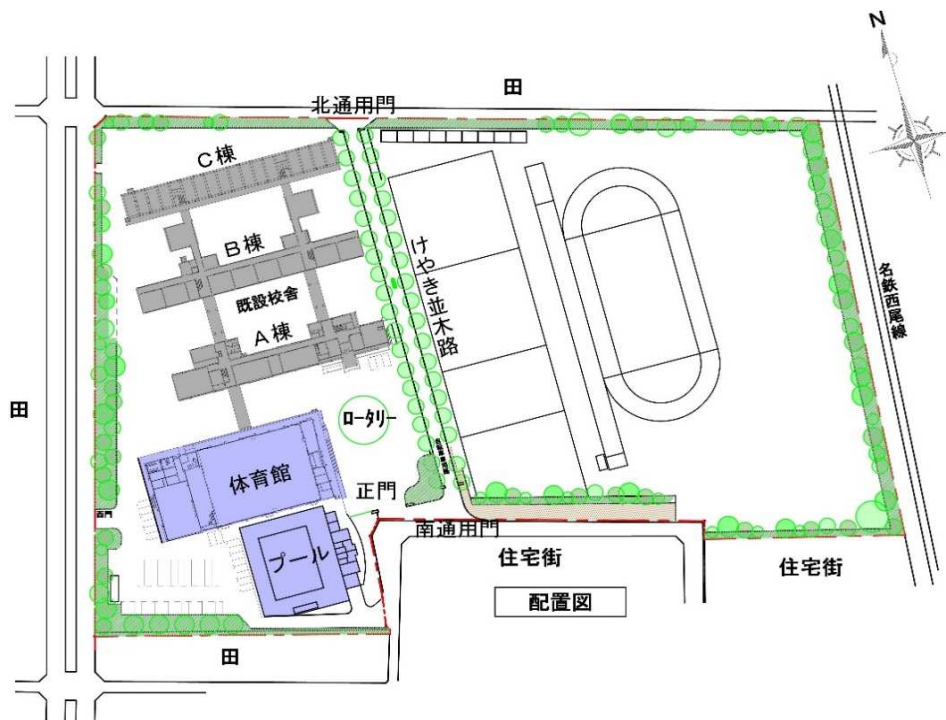
施設名称	西尾市立吉良中学校
計画敷地	西尾市吉良町富田油田8番地
施設用途	中学校
敷地面積	45,265.00㎡
用途地域	地域指定なし（市街化調整区域） 建ぺい率 60% 容積率 200%
防火指定	指定なし（建築基準法22条区域）
日影規制	あり
上水道	市水道区域
下水道	供用開始区域
周辺道路幅員等	北側 市道（幅員4.0m程度） 西側 市道（幅員8.0m程度） 南側 市道（幅員4.6mから7.6m程度）
避難所等の指定	津波一時待避所
浸水想定	津波：0.5mから1.0m未満（L2想定） 内水：想定なし（0m） 洪水：1.0mから3.0m未満

#### 位置図



#### 4 計画敷地

- ・既設校舎(A棟、B棟、C棟)は、計画建物(新校舎)完成後に解体するものとする。
- ・平成3年度及び平成4年度など過去に実施した大規模改修により、現時点では地盤沈下等による影響が少ない体育館は引き続き使用する。
- ・平成12年度に建設されたプールは築年数も浅いため、引き続き使用する。
- ・クラブハウス棟は、基本設計及び実施設計の際に全体費用を鑑み改築を検討する。



#### 5 生徒数及び学級数の推移

【生徒数の推移】

(人)

H6	H11	H16	H21	H26	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
855	814	666	664	681	631	628	526	545	537	525	518	502	478

【学級数の推移】

(学級)

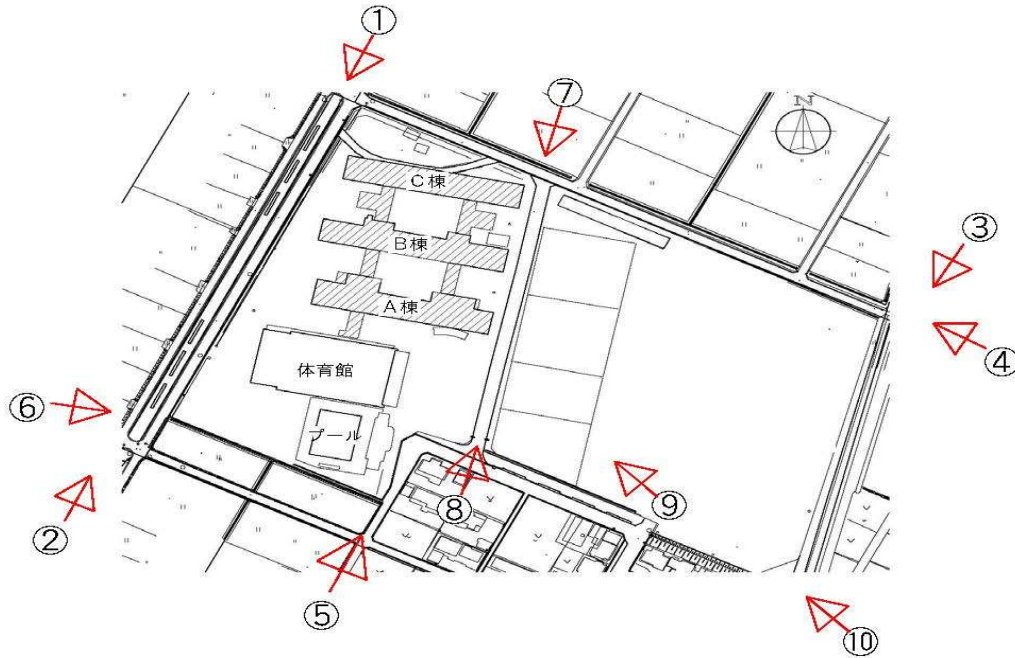
H6	H11	H16	H21	H26	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
24	23	19	21	21	19	20	17	18	17	17	17	17	15

- ・平成6年度（1994年度）から令和2年度（2020年度）までは、学校基本調査に基づく統計値。
- ・令和7年度は既に生まれている未就学児の実数から算出。
- ・令和8年度以降は、コーホート要因法を用いて算出。
- ・校区内では土地区画整理事業も予定されており、生徒数や学級数が増える要因もあるが、上記の生徒数及び学級数には含めていない。
- ・教室数については、8ページ「設計手法の整理」のなかで必要な教室数の考察を行う。



## 6 敷地周辺の現況

- 敷地周辺は田畑に囲まれ、敷地南側の一部には住宅地があり、敷地東側は鉄道敷地に隣接している。



① 北西側敷地角



② 南西側敷地角



③ 北東側敷地角



④ 北側道路（踏切手前側より）





⑤ 正面玄関附近（南側道路より）



⑥ 南西側敷地角



⑦ 北通用門（けやき並木）



⑧ 南通用門（けやき並木）



⑨ 既設校舎（グラウンドより）



⑩ 南東側敷地角



## 第2章 校舎改築の基本的な考え方

### 1 基本計画の条件

- 学校運営に支障をきたすことなく、校舎の建替えを行う。
- 津波一時待避所であることから、津波一時避難者が容易に利用できる施設とする。
- 敷地東側は鉄道敷地に隣接するため、授業環境に配慮した配置計画とする。
- 周囲は田畑に囲まれており、自然との共生を図ったものとする。
- 吉良地区の中心に位置することから、地域交流行事を視野に入れた校舎の配置やスペースの確保する。
- 校舎改築の基本計画策定に際しては、住民が参加したワークショップで意見聴取を実施する。
- 西尾市地球温暖化対策実施計画（令和2年7月）に基づき、温室効果ガス削減に努めた計画とする。



けやき並木（秋の紅葉）



けやき並木（雪景色）



## 2 ワークショップで導き出したコンセプト

### 『 いごこちのよい お互いを認め合える みんなが来たくなる学校 』

#### ○ 『 お互いを認め合える学校 』

- ・一人一人の個性を尊重し、互いに応援しあい、通いたいと思える学校にしたい。

##### キーワード

- ・男女、国籍、障害の有無など関係なく、一人一人がそれぞれの個性を尊重し、自己肯定感を高めあえるような学校
- ・努力、頑張りを応援しあえる学校
- ・人生の目標を持てる学校
- ・思いやりの見える学校
- ・通いたくなる学校

#### ○ 『 居ごこちがよい学校 』

- ・雰囲気の良いはもちろん、機能面、設備面も含めて充実させて、皆が来たくなる、地域に自慢できるような学校にしたい。

##### キーワード

- ・皆が行きたくなる学校（皆=生徒、保護者、地域の方）
- ・毎日行きたくなる（通いたくなる）学校
- ・居心地がよく、頑張る学校
- ・一人一人の居場所がある学校
- ・機能的な学校（次世代ICT、コミュニケーション空間など）  
→機能的な学校とすることが、居心地に繋がり、皆が行きたくなる学校になる

#### ○ 『 みんなが来たくなる学校 』

- ・吉良中生だけでなく、小学生や卒業生、地域の人でも誰もが来たくなる地域交流の拠点となるような学校にしたい。

##### キーワード

- ・勉強したい！運動したい！話したい！と自発性の生まれる学校
- ・緑と光の溢れる学校
- ・地域から愛される学校 ・地域交流可能な学校
- ・小学生が憧れる学校
- ・吉良町のシンボル ・今までにない特色のある学校
- ・生徒のやりたいを叶えてあげられる学校
- ・毎日楽しく快適に過ごせる学校
- ・吉良まつりなど地域の催しも開催すると良いと思う

### 3 設計手法の整理

#### (1) 基本条件の整理

- ・敷地内にある体育館とプールは引き続き使用するため、生徒及び教職員の動線に配慮した校舎の配置計画を検討するとともに、将来、体育館等の建替え位置等も考慮した配置計画とする。
- ・仮設校舎を建設して現地に校舎を建替える場合には、仮設校舎建設後に現在の校舎を解体して新たな校舎建設を行う必要があるため、①グラウンドの利用において制約を受ける期間が長くなること、②建替えにより、C棟1階部分の駐輪場が利用できなくなること、③引っ越し作業が増えるなど学校運営に与える影響が大きいほか、校舎建設費用に加えて仮設校舎建設費用がかかることなど学校運営面やコスト面を考慮し仮設校舎を設置しない計画とする。
- ・限られた事業費のなかで必要な諸室、機能を効果的かつ効率的に配置し、必要な教育環境を確保することが可能なコンパクトでシンプルな計画とする。
- ・教職員が管理しやすいスムーズな動線を確保した計画とする。
- ・工事期間中も、学校生活に支障をきたさないよう、既設校舎とグラウンドが利用可能な計画とする。
- ・学校のシンボルとなっている若竹像や石碑、けやき並木は可能な限り残す計画とする。

#### (2) 現在の学校の動線：現在の動線経路図（配置図）参照

- ・すべての生徒が自転車通学であり、進入経路は北通用門と南通用門に二分されており、計画においても現在の状況を継承する。
- ・教職員の多くが自動車による通勤で、プール南側より出入りしている。
- ・給食配送車はプール南側から敷地西側を通り、B棟配膳室へ搬入している。
- ・バス等の大型車両は、正面玄関南側から出入りしている。

#### (3) 現況地盤及び地質調査による考察

- ・現在の校舎は建設直後から地盤沈下の影響により、校舎のいたるところで改修工事が行われた。現在は建設から50年以上が経過し、地盤沈下は落ち着いた状況にあり、今回新たに計画予定地の地質調査を実施した結果でも建物の基礎工の支持地盤が確認できたため、同敷地で改築する計画とする。
- ・今回の計画では、建物は杭基礎にて支持し、配管類は床下ピットにより建物から支持する計画である。また、建物から外部への配管類はフレキシブル管を使用するなど、耐震性や変形にも耐える計画とする。
- ・建物と外構の取合い部はインターロッキングブロック、玉砂利、地被植物などによる接続とし、改修しやすい計画とする。

#### (4) 必要な教室数の考察

- 生徒数及び学級数の推移から、将来的に生徒数及び学級数は緩やかに減少していくが、今後の中学校への35人学級の導入を想定する。
- 校区内で予定されている土地区画整理事業があり、生徒数増加を想定した計画とする。
- 使用開始年度には、普通教室を各学年に6教室、特別支援学級を全体で4教室確保し、少人数学級や生徒会室、進路指導室などは学年ワークスペースを利用する計画とする。
- 土地区画整理事などにより学級数が増加した場合は、学年ワークスペースを普通教室に改修する計画とする。
- 特別教室は各教科2教室を基準とするが、理科室のみ3教室を計画する。

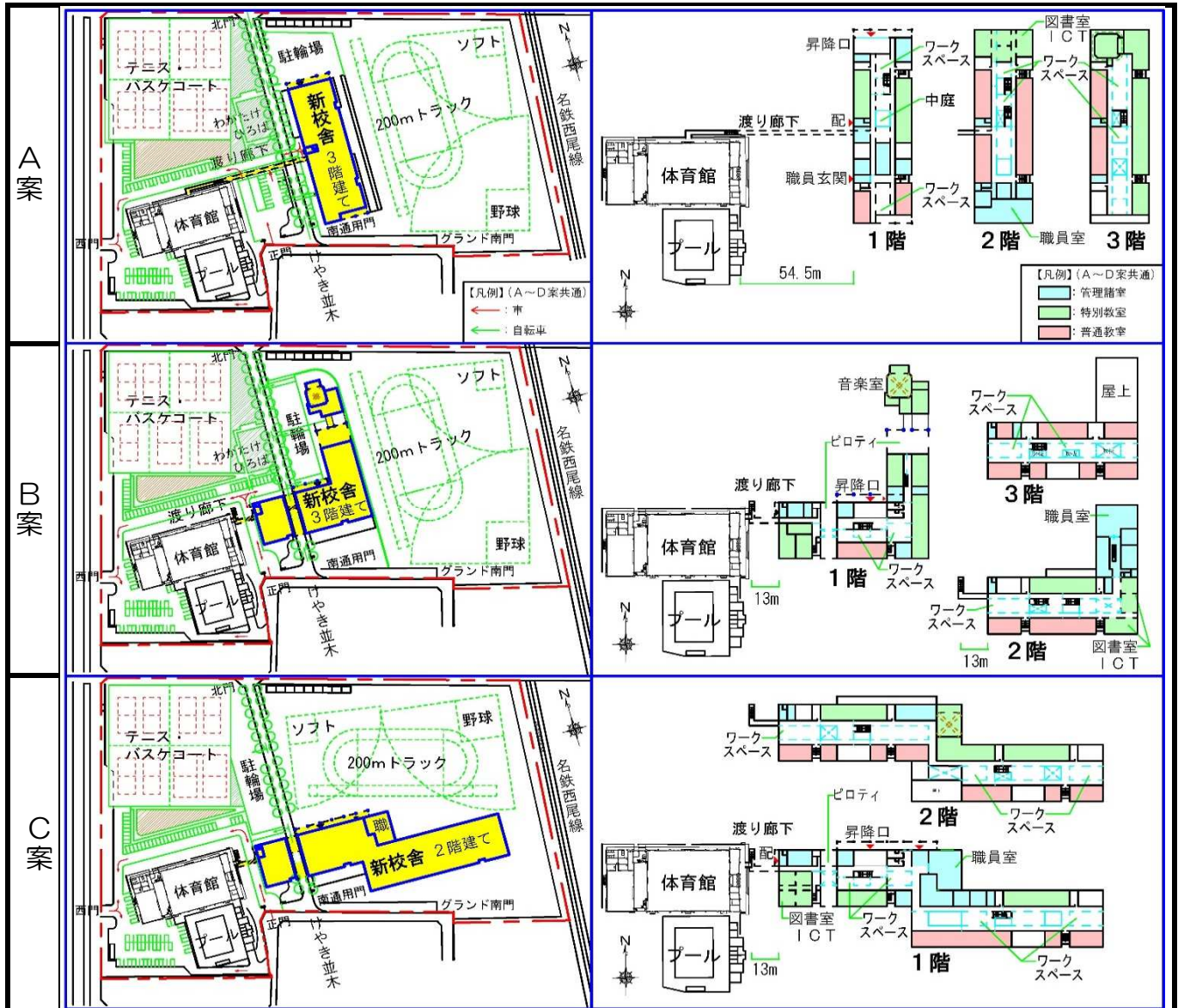


### 第3章 計画の基本方針

#### 1 配置計画比較表

校舎改築の基本条件など整理し、次のA案、B案、C案の配置計画を比較検討する。

- ・ A案：現在のテニスコート敷地に、南北を基軸としたコンパクトなI型に配置した計画案。
- ・ B案：テニスコートと正面のロータリーを含めた敷地に、L型に配置した計画案。
- ・ C案：B案に一部グラウンド部分も含め配置した計画案。



	A案	B案	C案
普通教室の採光・換気等自然環境への配慮	○	◎	◎
体育館・プール及びグラウンドへの動線の配慮	△	◎	◎
建設中も学校運営に支障なく、安全な学習環境を維持	◎	◎	△
工事中及び工事完了後もグラウンドの利用環境を維持	◎	◎	△
総合評価	○	◎	○

#### 考察





A案については体育館への動線の長さ及び校舎の南北軸による採光などの考慮が必要、C案はグラウンドへの影響が大きく、鉄道路線からの騒音も心配されるため、B案を最適と評価する。

建物配置について、3つのプラン案を基にワークショップや関係課と協議した結果、テニスコート跡地にL字型の校舎を建設するものとする。

## 2 配置計画の基本方針

- ・ 体育館とプールは引き続き使用とするため、体育館及びプールへの動線を考慮する。
- ・ 建設中も学校運営に支障をきたすことなく、生徒の安全で安心な学習環境を維持する。  
(既設校舎、体育館及びグラウンドが工事期間中も学校生活に支障なく利用可能とする。)
- ・ 生徒の通学は北通用門と南通用門に二分されており、通学路となる「けやき並木」は維持する。
- ・ 計画建物は東西軸を基軸とし、普通教室に自然採光・換気が確保できるようにする。

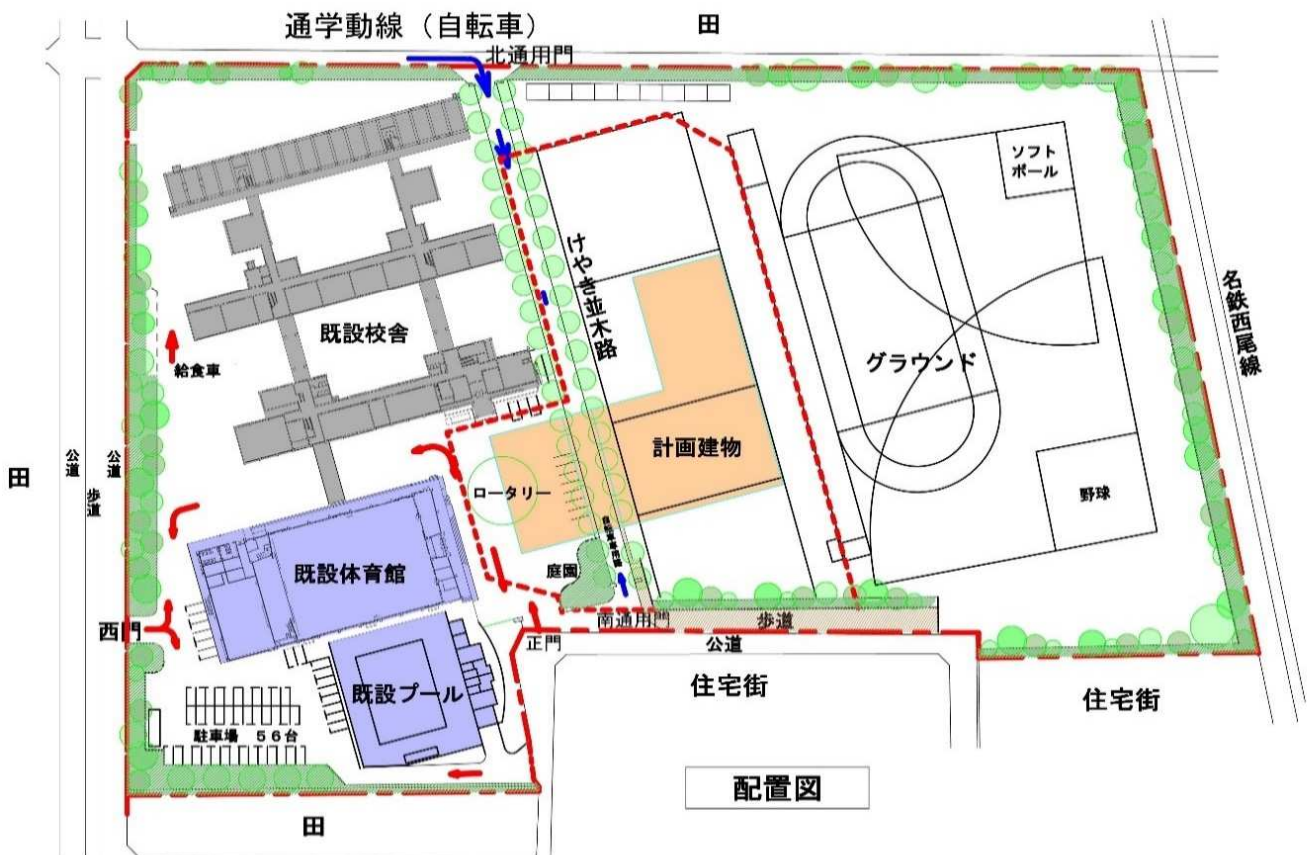
### 【凡例】

-  : 計画建物 (案)
-  : 継続利用 (体育館・プール)
-  : 既設解体建物
-  : 工事範囲 (仮囲い)



### 【凡例】

-  : 自動車 (来客・教職員)
-  : 歩行者・自転車 (通学)



配置図

### 3 平面計画の基本方針

#### (1) 施設構成の基本的な方針

- 学校の理念である「生きる力」のもとで展開される学校での学びは、一斉指導による学びだけではなく、少人数学習、グループ学習など、多様な学びを想定する。
- 学年ごとに普通教室と連携した学年ワークスペースを設置することで、少人数学習やグループ学習など、きめ細かい教科指導に対応出来るよう、また、ICT機器に対応した環境とする。
- 学級数の増減に対しても空間的なまとまりを崩すことのないよう学年ワークスペースを活用する。
- 特別教室に各教科用ギャラリーを設置することにより、生徒に直接作品を目にさせ、生徒の主体的な学習環境を促す環境づくりを行う。
- 身体障がい者用エレベータや多目的トイレ設置のほか、ユニバーサルデザインの採用など、校内すべてをバリアフリー化する。

#### 【コミュニティゾーン】

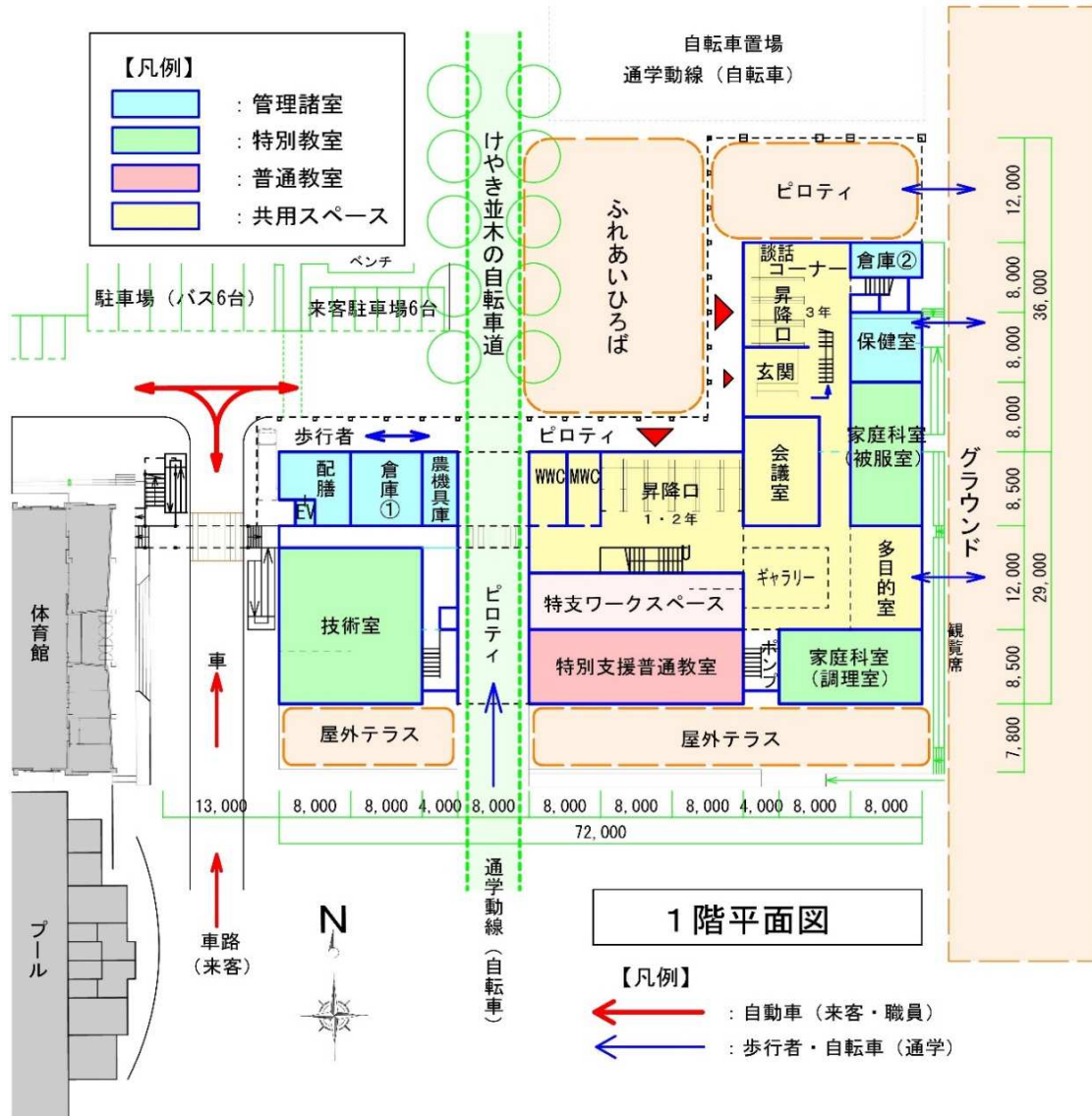
- 建物とけやき並木に囲まれた「ふれあいひろば」を中心に、学校の野外活動にも活用可能な空間とする。
- 「ふれあいひろば」と連続したピロティは夏場などの強い日差しから生徒を守る日影をつくり、雨の日にも活動しやすい空間とする。
- 多目的室はグラウンドでのイベント等とも連続した利用(待合、休憩、控室)が可能な教室とする。
- けやき並木の通学路により分断された技術室等は、音の出る作業にも影響を与えない独立したゾーンとする。



「若竹像」



(2) 1階平面計画の基本方針



【普通教室ゾーン】

- ・生徒の移動に負担がかからないよう特別支援教室は1階に配置し、屋外テラスを連携させることで校舎内外の空間を一体化させる。

【特別教室ゾーン】

- ・技術室と家庭科室(被服室・調理室)は騒音や臭気などを考慮し、1階に配置する。

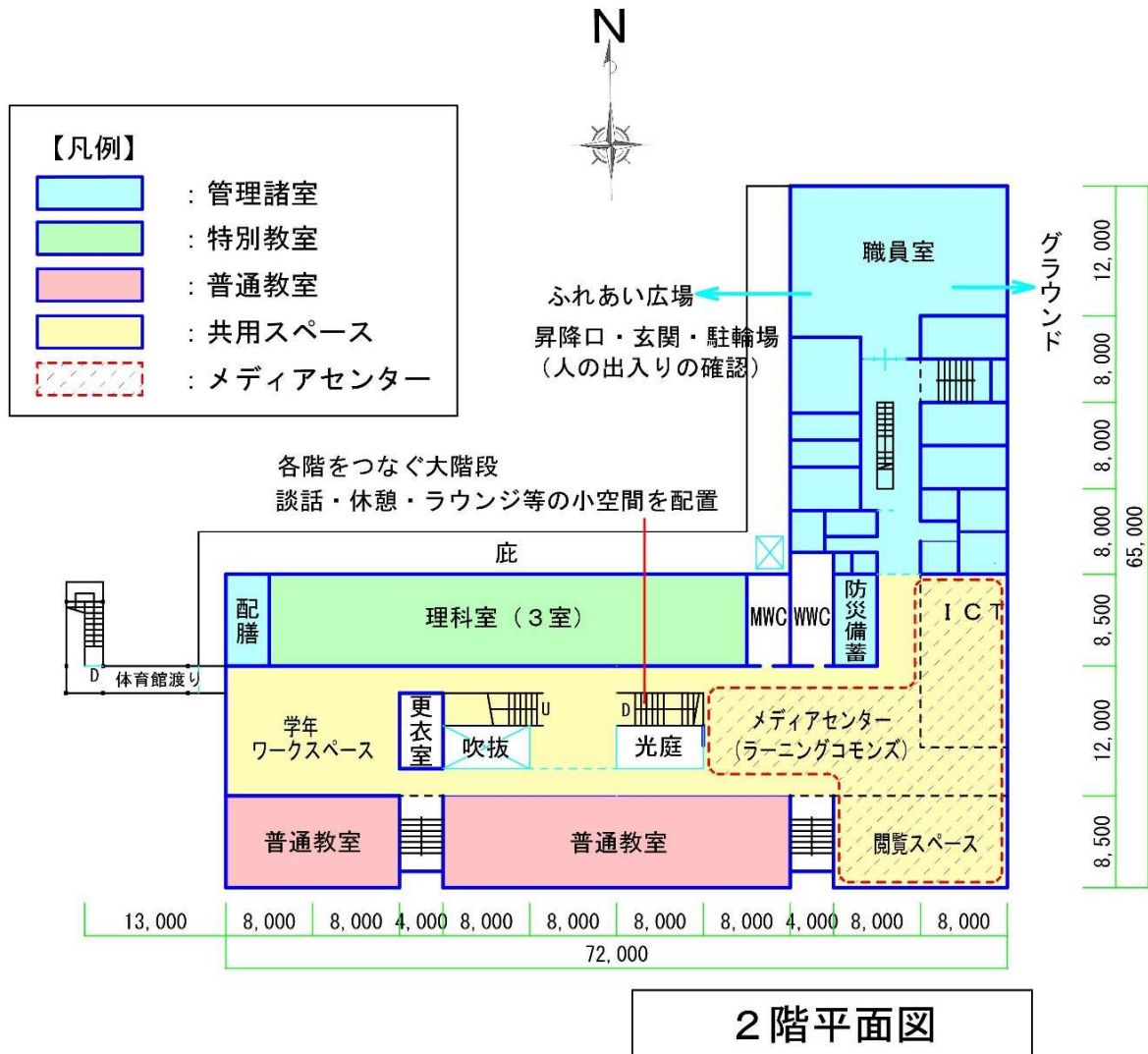
【管理ゾーン】

- ・保健室はグラウンドからのアクセスのしやすさから1階に配置するとともに、2階の職員室との連携も考慮した配置とする。
- ・会議室はPTAなどの利用も考慮し、玄関近くの1階に配置する。

【共用ゾーン】

- ・多目的室は特別支援学級との交流やグラウンドでのイベント等で利用しやすい配置とする。
- ・昇降口は自転車置場からのスムーズな動線計画とするとともに、登下校等で生徒が集中することを避けるため、2カ所に分散させる配置とする。

(3) 2階平面計画の基本方針



【普通教室・特別教室ゾーン】

- 普通教室を南側、特別教室を北側に配置し、中間部分を共有スペースとして多目的な利用が可能な学年ワークスペースを配置することにより、多様な利用形態に対応する空間とする。
- ワークスペース部分は1階から3階まで続く大階段と連続させ、談話や休憩スペースなどを分散して配置することで憩いの空間とする。

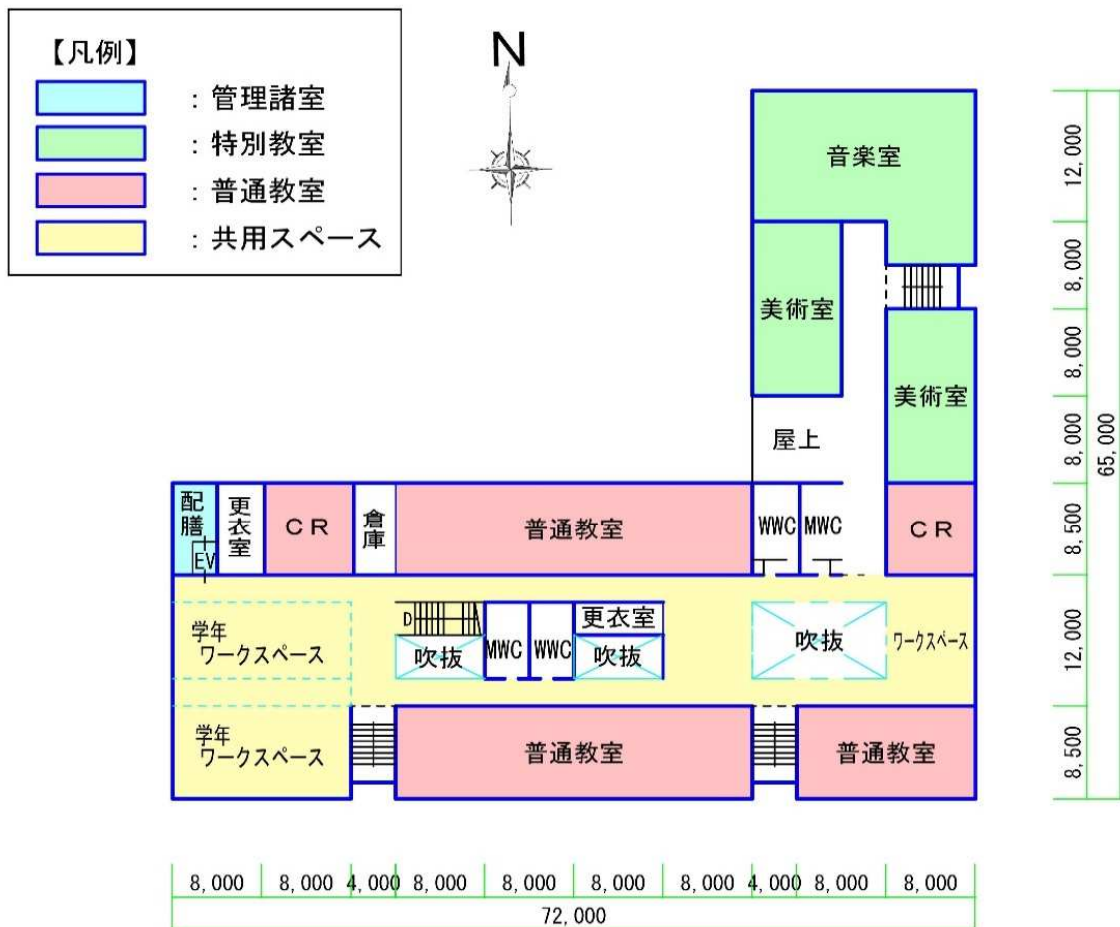
【メディアセンター】

- 南東スペースには「メディアセンター」を配置する。
- メディアセンターを中心に図書の見学スペースやICT教室を配置することで、多様な利用形態に対応できるまとまりのある空間とする。

【管理ゾーン】

- 職員室は、グラウンドや昇降口などの人の出入りが確認しやすく、玄関からのアプローチや各教室への移動もスムーズな中間階となる2階に配置する。
- 職員室に隣接して校長室、印刷資料室、更衣室、放送室、各指導室を配置する。

(4) 3階平面計画の基本方針



3階平面図

【普通教室ゾーン】

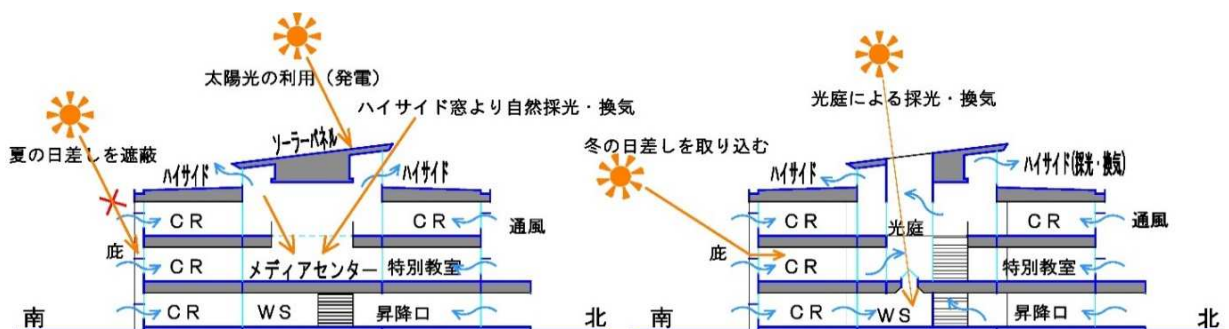
- 普通教室は南側と北側に配置し、中間部分に共有スペースとしてワークスペースを配置する。
- 最上階のため、上部よりハイサイド窓を設け、十分な自然採光と自然換気を確保する。

【特別教室ゾーン】

- 特別教室は普通教室への騒音などを考慮し、校舎の端部となる北側に配置する。
- 音楽室と美術室は、各2教室配置する。

【共有ゾーン】

- 学年ワークスペースは普通教室に隣接して配置し、連携しやすい場所とする。



普通教室への採光・換気及び断面計画



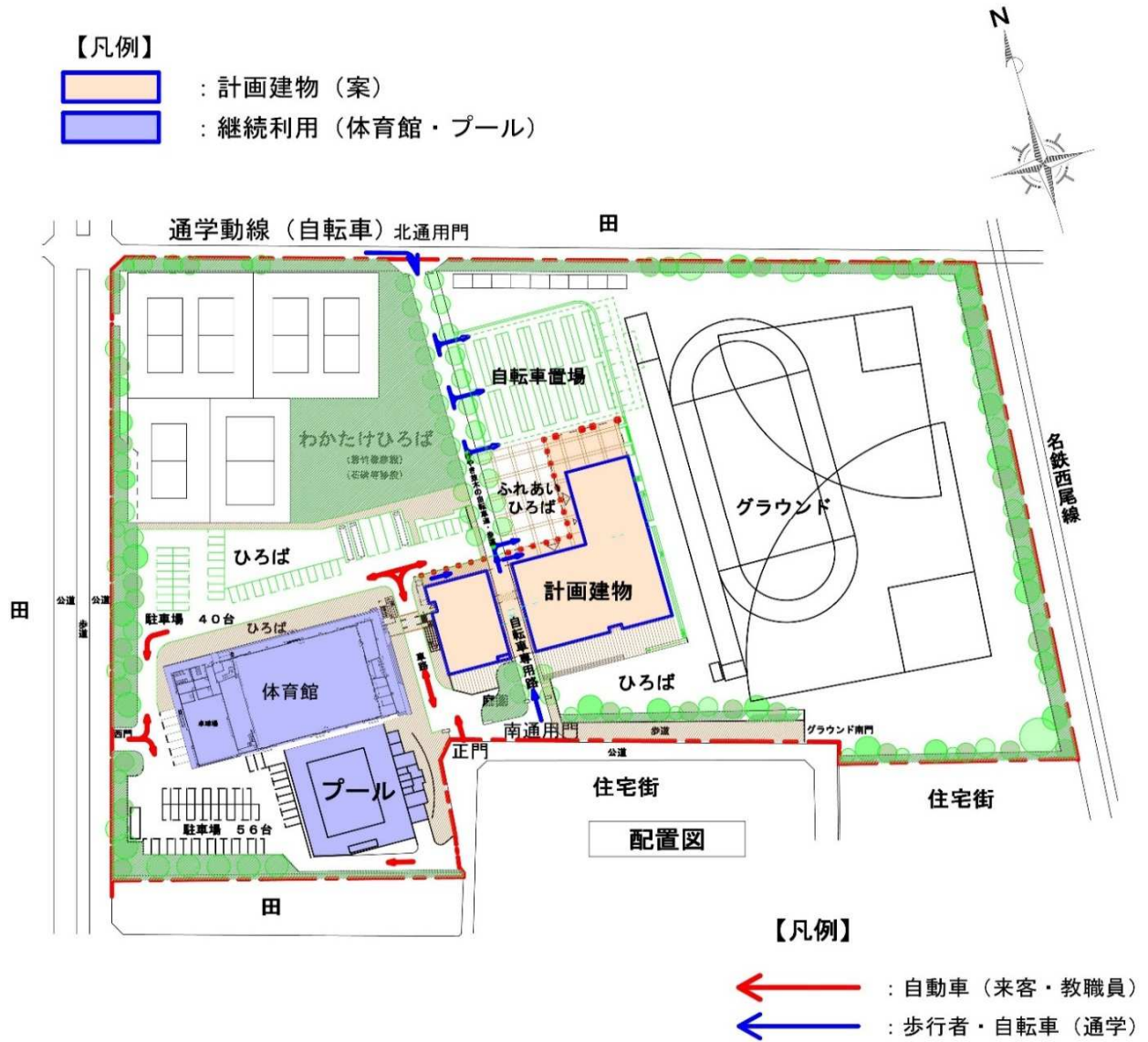
## 4 施設規模

規模は普通教室68㎡(8.0m×8.5m)を1コマとする。

種類	室名	規模 (コマ)	室数	合計 (コマ)	1室規模 ㎡	合計 ㎡	備考
普通教室							
普通教室		1.0	18	18.0	68.0	1,224.0	
特別支援		1.0	4	3.0	51.0	204.0	
特別教室							
家庭科室・準備室		2.0	1	2.0	136.0	136.0	調理室
家庭科室・準備室		2.0	1	2.0	136.0	136.0	被服室
ICT教室		1.0	2	2.0	68.0	136.0	
技術室・準備室		2.0	2	4.0	136.0	272.0	
美術室・準備室		2.0	2	4.0	136.0	272.0	
音楽室・準備室		2.0	2	4.0	136.0	272.0	
理科室・準備室		2.0	3	5.5	136.0	374.0	準備室2カ所
閲覧スペース		2.0	1	2.0	136.0	136.0	図書室
メディアセンター		3.0	1	3.0	204.0	204.0	
学年多目的室		1.7	3	5.0	115.0	340.0	
ワークスペース		2.0	1	2.0	156.0	156.0	特別支援
多目的室		1.5	1	1.5	102.0	102.0	
管理諸室							
職員室		4.0	1	4.0	275.0	275.0	
校長室		1.0	1	1.0	46.0	46.0	
印刷資料室		0.5	1	0.5	32.0	32.0	
職員用更衣室		0.5	2	1.0	16.5	33.0	
職員用休憩室		0.5	1	0.5	34.0	34.0	
放送室		0.5	1	0.5	32.0	32.0	
進路資料室		0.5	1	0.5	32.0	32.0	
相談室		0.5	3	1.5	32.0	96.0	指導室
保健室		1.0	1	1.0	64.0	64.0	
会議室		1.5	1	1.5	102.0	102.0	
その他							
生徒昇降口		1.5	2	3.0	99.0	198.0	
職員・来客用玄関		1.0	1	1.0	64.0	64.0	
生徒用更衣室		0.5	3	1.5	26.5	79.5	
配膳室(EV)		0.5	3	1.5	43.5	130.5	
その他共用(トイレ等)						2,484.0	
合計床面積						7,666.0	

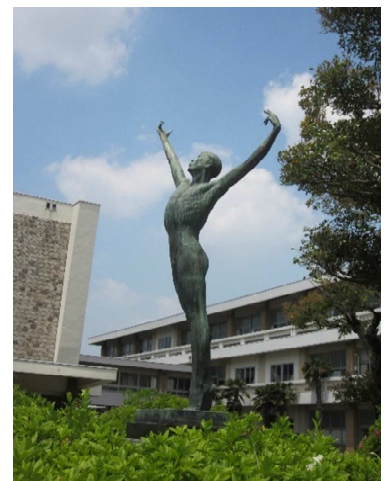
# 第4章 基本計画案

## 1 配置図

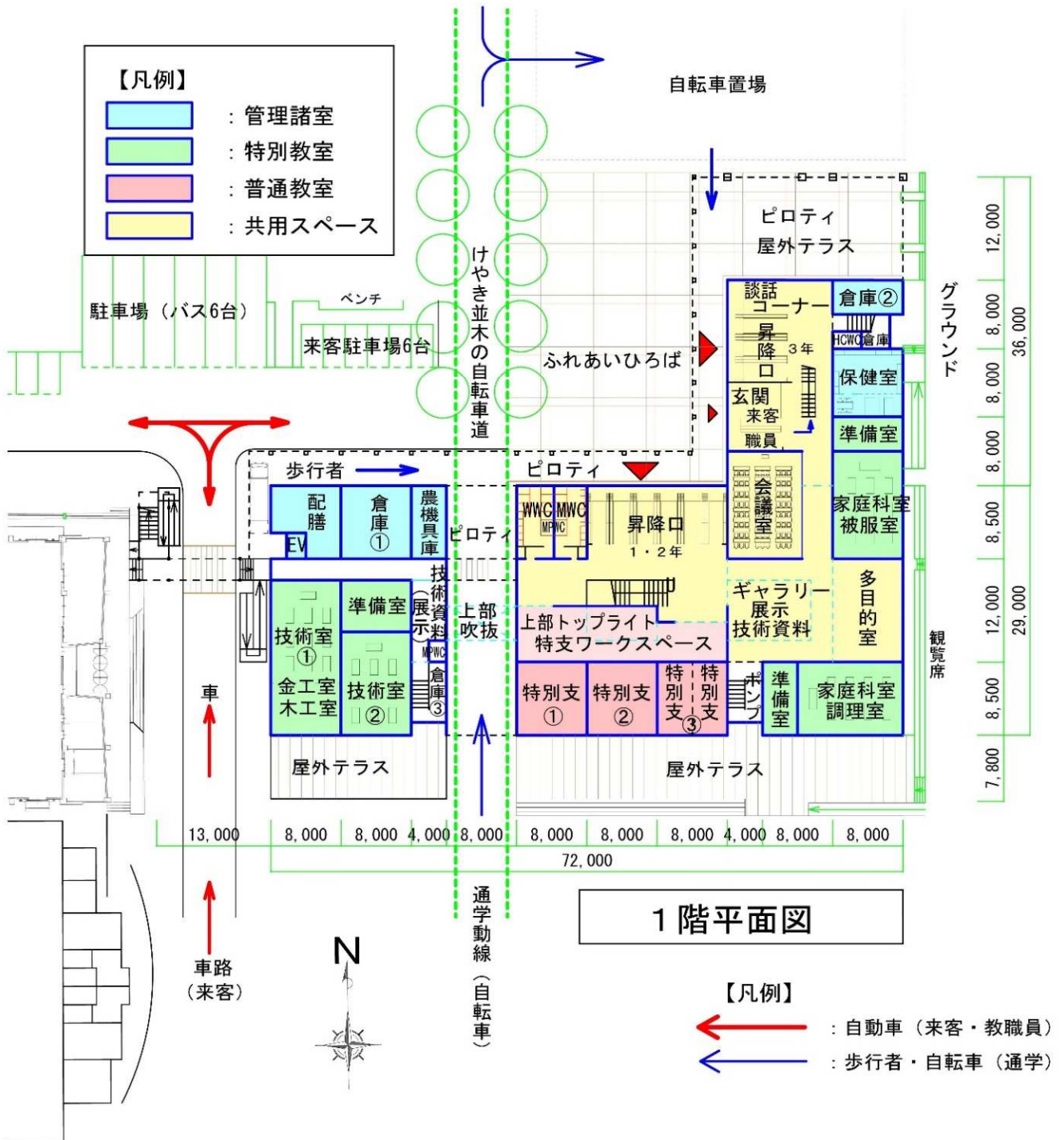


- ・「わかたけひろば」や「ふれあいひろば」が、生徒や地域にとって新たなシンボルとなるようにする。
- ・生徒たちの通学玄関となる「けやき並木」は継続する。
- ・自動車(来客・職員)と歩行者及び自転車の動線は分離する。
- ・敷地周辺の緑地帯は維持して、静かな教育環境を保つ。
- ・既設体育館やプールが一体利用できるように計画建物(新校舎)を配置する。

「若竹像」

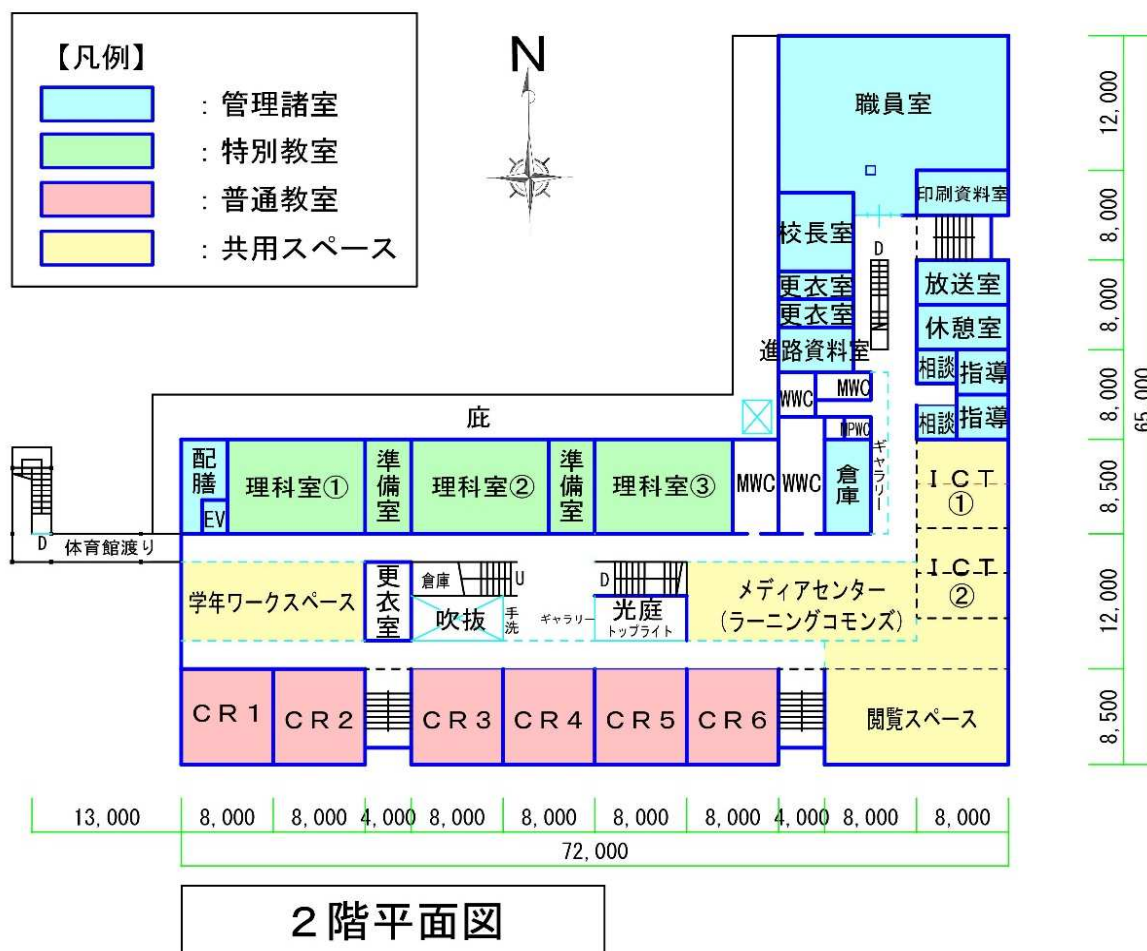


2 1階平面図



- 生徒は自転車置場からピロティ及び昇降口へと進み、学年ごとの階段から上階へアプローチする。来客及び教職員は玄関から正面の階段を上がり、2階の職員室前へとアプローチする。
- 特別支援教室は1階のアプローチしやすく、静かな環境を得やすい位置に4教室を配置する。
- 技術室、家庭科室は作業音に気兼ねなく、また、屋外での作業もしやすい配置とする。
- 保健室は緊急時の対応が可能ないように利用のしやすい配置とする。
- 会議室は多用途な利用ができる配置とする。

3 2階平面図



- ・メディアセンター<sup>(※1)</sup>や閲覧スペース<sup>(※2)</sup>、ICT教室<sup>(※3)</sup>は十分な規模の空間を確保するとともに、生徒たちの活動範囲の中心に配置し、まとまりのある配置とする。また、少人数の利用などにも考慮し、可動間仕切りにより様々な用途の利用にも使い分けられるような配置とする。
- ・普通教室は1学年分確保し、学年ワークスペースを近接させる配置とする。
- ・特別教室は北側に理科室3教室及び準備室2室を配置する。
- ・管理諸室は中間階である2階に集約配置する。
- ・職員室や事務室などの関係諸室をオープンなスペースとし、室内は家具などで仕切るワークスペースとする。
- ・印刷資料室は作業スペースを確保する。
- ・校長室は職員室に隣接し、応接室としての機能を持たせる。
- ・更衣室は玄関から職員室の動線内に配置する。
- ・放送室は教職員だけでなく、生徒からも利用しやすい位置にする。

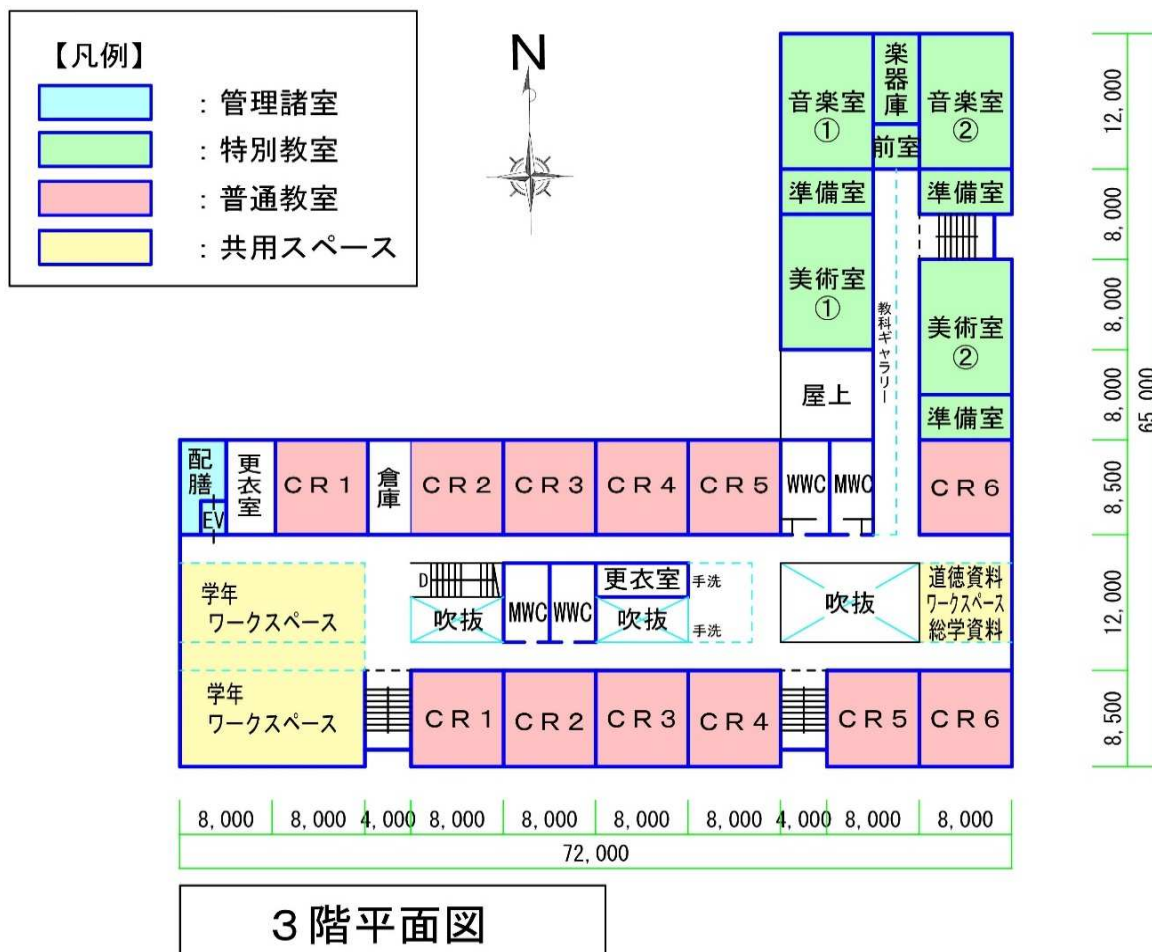
※1 メディアセンター（図書室）：活字メディアや電子メディアを使ってわからないことを調べたり勉強をする自学自習の場と同時に、読書や映画などを楽しみながら情報を養う場とする。

※2 閲覧スペース：静かな環境の中で読書や勉強を行う場とする。

※3 ICT (Information and Communication Technology) の略教室：ネットワーク通信を利用した情報や知識の共有の場とする。



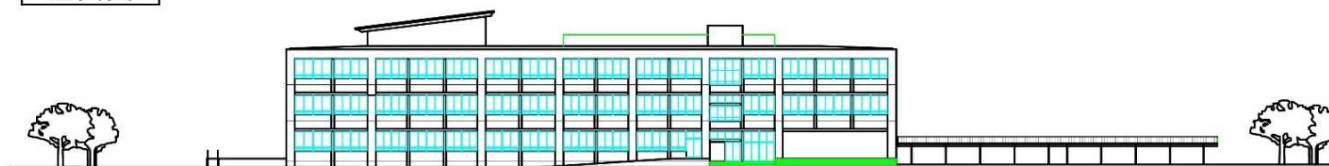
4 3階平面図



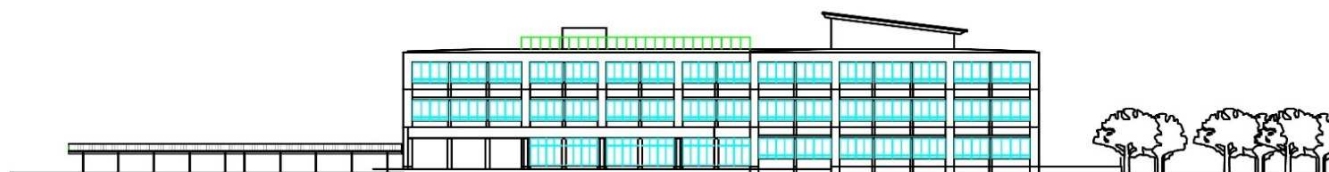
- 普通教室は2学年分配置する。
- トイレや更衣室は、学年ごとに配置する。
- 学年ワークスペースは西側スペースに配置し、学年や複数の学級での集会など多様な利用に対応できる空間とする。
- 特別教室は普通教室や近隣への音の影響を考慮し、北側に集約配置する。
- 音楽室は授業中の歌声や演奏など音の影響を考慮して、出入口に前室を設置するとともに普通教室から距離を確保した北側の端部に配置する。
- 各教科の廊下側には教科ギャラリーを設置して、教科の展示が生徒の目につきやすくすることで、学習への興味や関心を喚起する。
- 吹抜空間から2階への採光とともに、メディアセンター等の様子がうかがえる配置とする。

5 立面図・断面図

立面図



東面図



西面図

グラウンド



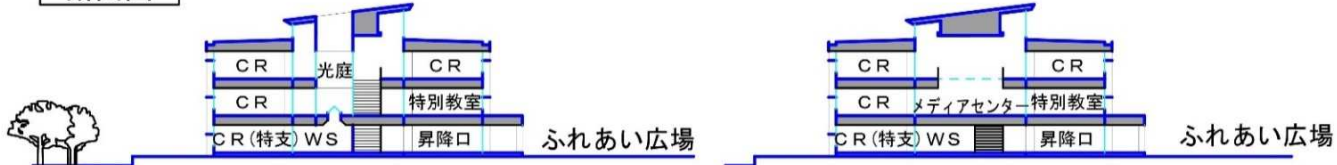
北面図



グラウンド

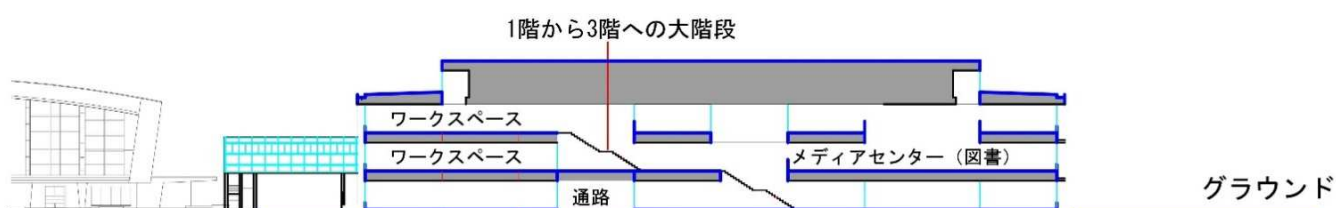
南面図

断面図



断面図

断面図



断面図

## 第5章 計画条件の設定

### 1 環境への配慮

#### (1) 省エネルギーの方策

- ・計画建物(新校舎)は東西面の日差しの影響を受けにくい東西軸配置とすることで、空調負荷を低減させる。
- ・外壁及び屋根には断熱材を用い、開口部は複層ガラスを用いることで、空調負荷を低減させる。
- ・窓の上部には庇を設け、日射制御を図る。
- ・積極的に自然採光、自然通風を取り入れる。
- ・照明器具は、省エネルギー性能の高いLED器具を採用する。
- ・人感センサーや昼光センサー、外灯のタイマー制御、細やかな回路分けなど消し忘れや無駄のない計画として、照明電力の低減を図る。
- ・設備機器は、高効率パッケージエアコン、全熱交換器、高効率給湯器、節水型衛生器具の採用を検討する。

#### (2) 太陽光発電

- ・太陽光発電パネルの設置を検討し、発電量が生徒にも分かるよう校舎内に掲示する。
- ・自立運転機能付太陽光発電設備を導入し、災害時にも利用できるよう検討する。

#### (3) 地中熱利用

- ・地中に埋設した換気用パイプ(チューブ)等に空気などを循環させる熱交換換気の導入を検討する。

#### (4) 緑化計画

- ・学校環境緑化で「内閣総理大臣賞」を受賞した同校は、けやき並木を中心に四季折々の変化に富んだ自然環境の美しい学校であり、自然を出来る限り残す。
- ・やむをえず伐採する樹木について、技術や美術の授業等での活用を検討する。
- ・ヒートアイランド現象の緩和を目指すだけでなく、敷地内の植生に配慮することで、生徒をはじめ、学校を利用する人の憩いの場となる空間構成、四季を感じられる潤いのある景観形成を目指す。
- ・敷地周辺の緑地帯は、近隣住宅との緩衝帯として、また、敷地東側の鉄道敷地に対する防音機能を果たしているため、引き続き維持する。

## 2 整備水準の設定

### (1) 構造計画の考え方

- ・計画建物における構造体の地震に対する耐震性能は、津波一時待避所にも指定される施設としての機能及び耐久性を確保するため、建築基準法の要求する一般耐震レベルから耐震レベルを1.25倍向上させた耐震性能に設定する。
- ・将来における学級数の変動や学習内容、学習形態等の変化に柔軟に対応でき、また、将来の人口減も見据えて、空き教室を他の用途の室へ容易に転用できるようにする。
- ・内部間仕切りは、一部の耐震壁を除いて撤去しやすい壁とし、将来の間仕切り変更にも容易に対応しやすいようにする。

### (2) 非構造部材の耐震性能

- ・自然災害が生じた際に、施設や設備の損傷を最小限にとどめ、被災後の教育活動等の早期再開を可能とするため、非構造部材も含め、十分な耐震性能を持たせる。
- ・収納棚や書架等の大型家具は、壁面に固定し、地震時の転倒防止を図る。
- ・窓ガラスにはガラス破損時に飛散を防止する製品を採用する。
- ・各所照明器具等は、器具に落下防止ワイヤーを取り付けるなど脱落防止を図る。
- ・屋上や設備スペースに設置する設備機器は、地震時の転倒防止を図る。
- ・配管類はフレキシブル管を使用するなどして、耐震性を確保する。

### (3) 防災機能

- ・津波一時待避所として、待避者が容易に利用できる設計とする。
- ・津波の予想基準水位が標高1.9m程度のため、標高2.0mを1階床面の高さとする。
- ・洪水浸水想定は1.0mから3.0m未満であるため、職員室など管理諸室は2階に配置することで経済的損失を少なくするとともに早期の教育活動が出来るようにする。

### (4) 防犯・安全対策

- ・敷地内に死角をなくす工夫をする。
- ・機械警備、防犯カメラ、校内内線電話を設置する。
- ・管理諸室の配置を工夫し、不審者の侵入抑止に努める。
- ・学校内にある全ての施設や設備については、生徒の多様な行動を想定し十分な安全性を確保する。
- ・敷地内の歩行者や自転車と自動車の動線分離を徹底する。
- ・吹抜け等については落下防止対策を徹底する。



(5) 機能面の設定

① 電気設備

- 各教室の照度は、学校環境衛生環境マニュアルやJIS基準に基づき適正な照度設定とする。

普通教室・特別教室	500lx	(FL+700)
ワークスペース・メディアセンター	500lx	(FL+700)
職員室・校長室・保健室等	500lx	(FL+700)
トイレ・更衣室	200lx	(FL±0)
昇降口・廊下	100lx	(FL±0)

- 照明器具は、生徒へのまぶしさと黒板の見やすさに配慮する。
- ICT機器の画面等が見やすくなるよう配慮するため、遮光カーテンや個別点灯可能なスイッチを採用する。
- 各教室は積極的に自然採光を取り入れるとともに、庇等で夏場などの強い日差しを遮へいする。

② 給排水衛生設備

- トイレ内の衛生器具数は、公益社団法人空気調和・衛生工学会で定めるサービスレベル1を満たす個数を確保し、混雑の緩和を図る。
- トイレ出入口は、通路をクランクさせるなどドアを設けなくても室内が見えない形状とし、接触による感染防止を図る。照明は人感センサー、水栓は自動水栓とする。
- トイレの手洗いとは別に、廊下に手洗い場を分散して設ける。
- 節水型の衛生設備及び機器を採用する。

衛生器具の設置個数の算定

【生徒用】

- 利用人員 約200～240人/学年、程度で計算
- 男女別に設置のため100～120人/学年にて検討
- サービスレベル1（待ち時間が少なく良好な器具数）にて計画

男子大便器	×3	女子大便器	×6
男子小便器	×5		
男子洗面器	×2	女子洗面器	×4

(給排水衛生設備基準同解説)より

【職員・来客用】

- 利用人員 (64人+α)
- 男女別に設置のため50人程度にて検討

男子大便器	×2	女子大便器	×4
男子小便器	×3		
男子洗面器	×2	女子洗面器	×3

【多目的トイレ】 ×1

- 車椅子対応、オストメイト機能対応

### ③ 空調設備

- 各教室(普通教室・特別教室)には冷暖房、換気設備を設置する。
- 各教室やワークスペース、管理諸室など、室の用途に適した空調方式を検討し、経済性とエネルギー消費量の削減を両立し、環境負荷の低減を目指す。
- 各室の換気は、自然換気と十分な換気を行う機械換気を検討する。

## (6) 環境面の設定

### ① 健康への配慮

- 室内空気を汚染する化学物質が基準以下であることを確認し、建材や家具等は、室内空気を汚染する化学物質の発生のない材料を採用する。
- 自然換気と機械換気の計画によりシックハウス対策を徹底する。
- 熱中症対策として木陰や屋根付きの屋外空間を整備する。

### ② 断熱性能

- 屋根及び屋上は外断熱にて躯体への熱負荷を小さくする。
- 外壁は内断熱にて熱負荷を小さくする。
- 外部開口部は複層ガラスにより断熱性能を向上させる。

### ③ 日射遮へい性能

- 各教室は自然採光を積極的に取り入れるとともに、庇等で夏場などの強い日射しの遮へいを図る。
- 西面及び南面の開口部は、Low-Eガラスにより日射しを遮へいする。
- 教室内には遮へいカーテンを設置する。

### ④ 遮音性能

- 敷地周辺の緑地帯により、外部からの騒音を抑えるとともに、内部からの騒音を抑える。
- 敷地東側にある鉄道敷地の騒音を考慮し、遮音性能の高いサッシを採用する。

### ⑤ 音環境

- メディアセンターにおける吹抜け空間では、天井面及び壁面に吸音材を使用することで音環境を整える。

## ⑥ バリアフリー

- 「高齢者、障がい者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(通称:バリアフリー法)」に準じてエレベータや階段両側への手摺設置のほか、スロープなどを設置することですべての生徒や教職員が安全かつ円滑な学校生活を送ることができるようにする。
- 車椅子対応のエレベータを設置し、どの階にも容易にアクセスできるようにする。
- 敷地内に車椅子利用者用の駐車場を設け、校舎まで段差のない経路を確保する。
- 教室のサインは大きく見やすいものとし、誰でも分かりやすく迷わないサインを採用する。
- ユニバーサルデザインに配慮した教育空間とする。
- バリアフリー対応やユニバーサルデザインのみではなく、障がいの有無にかかわらず安全かつ円滑に学ぶことができる空間設計とする。
- 車椅子やオストメイトに対応した多目的トイレを設置する。

### 3 事業スケジュールの検討及び概算工事費

#### (1) 設計業務スケジュール

令和4年度				令和5年度				令和6年度			
基本計画				基本設計				実施設計			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・方針の策定</li> <li>・配置計画（案）</li> <li>・ワークショップ開催</li> <li>・耐力度調査</li> <li>・地質調査</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体測量</li> <li>・アスベスト含有調査</li> <li>・PCB検査等</li> <li>・地質調査</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎改築</li> <li>・既設校舎解体</li> <li>・外構整備</li> <li>などの詳細設計</li> </ul>			

#### (2) 工事施工スケジュール

令和7年度				令和8年度				令和9年度			
準備				建設工事期間				解体・整備工事			
7月				2月				10月			
7月初旬契約				仮使用許可 2月末校舎竣工				外構整備工事 テニスコート等 確認申請完了検査			
3月生徒新校舎移動											



## (3) 概算工事費

## 本体工事

1 建築工事 (駐輪場・渡り廊下含む)	一式	3,164,000,000 円
2 電気設備工事	一式	264,000,000 円
3 給排水衛生設備工事	一式	228,000,000 円
4 空調換気設備工事	一式	248,000,000 円
5 昇降機設備工事	一式	27,000,000 円
6 外構工事	一式	90,000,000 円
小計：本体工事費		4,021,000,000 円
7 解体工事費	一式	336,000,000 円
8 外構整備費 (テニスコート・駐車場・ひろば整備費等)	一式	151,000,000 円
小計：解体工事及び外構整備		487,000,000 円
合計		4,508,000,000 円
消費税相当額		450,800,000 円
総合計		4,958,800,000 円

※ アスベスト撤去費、既設杭引抜工事費、地盤改良工事費は含まない。

## 參考資料







# 第1回 吉良中学校改築基本計画ワークショップ 報告書

第1回ワークショップはグループワークを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、アンケート調査で代替しました。  
現在の吉良中学校の「良いところ・残し伝えたいところ」「変えていきたいところ」、新しく生まれ変わる吉良中学校への「期待・要望」についてアンケートで回答いただいたご意見をご紹介します。

- 【凡例】
- …シンボル、自然環境、居心地のよさ
  - …空調設備・換気設備・ICT機器の整備、木材の活用
  - …セキュリティ、災害対策への配慮
  - …動線、ゾーニング、運動場・体育館・各教室



若竹像のあるロータリー▶

		建 築		ソフト面
		外 部	内 部	
現 在 の 学 校	良いところ・ 残し伝えたい ところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>若竹像（とロータリー）は卒業アルバムでは欠かせない吉良中のシンボル</li> <li>生徒指導室=若竹</li> <li>3つある尾崎士郎さんの石碑 ・斉藤吾郎さん作の校訓碑</li> <li>けやき並木は卒業生にとっても思い出深い場所 ・桜並木が毎年綺麗</li> <li>樹木が多く緑豊か、自然の中にある感じ ・敷地西側のクスノキの大木も残したい</li> <li>特別教科教室棟（C棟）がデザイン性に凝っていて良い ・運動場が広い</li> <li>近隣に対して学校から出る騒音等の支障が出にくい立地</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館は今の広さが良い</li> <li>東と西で昇降口が分かれているので混雑せず良い（昇降口は1か所ではなく、分散すべき）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>素晴らしい掲示物で学校の雰囲気盛り上げている（栄光の架橋、教室内外の掲示）</li> <li>吉良中生は交通ルールがとても良い</li> <li>吉良中生は地域でのボランティア活動（1000人クリーン作戦、吉良まつり、公共施設の清掃）に積極的に参加</li> </ul>
	変えていきたい ところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>昔、けやき並木には毛虫がたくさんいて、落ちてきて嫌な思いをした</li> <li>運動場の北、東、西の雑木林の剪定が大変で隣地への配慮も必要なので、伐採して最小限にしたい</li> <li>校舎西側の整備と有効利用</li> <li>ロータリーや中庭が砂利や土なので、除草が大変で毎年除草用の砂利を入れている</li> <li>車や自転車、生徒が通る場所は地面をアスファルトやレンガで覆ってほしい</li> <li>もっと開放的な学校にしてほしい</li> <li>セキュリティの強化</li> <li>校舎北側、西側の樹木が小さく、外から中の様子が見えてしまうので改善してほしい</li> <li>校舎の北、西は樹木があるが不審者の侵入が容易なのでフェンス等で敷地を囲んでほしい</li> <li>東側の名鉄線路と学校敷地との境界に柵、フェンスを設置してほしい</li> <li>名鉄に支障が出ないようなグラウンド配置（体育、部活動など危険はないか）</li> <li>埋め立て地帯なので強固な基礎にするなどして、地盤沈下の防止</li> <li>クラブハウスのトイレを整備してほしい ・運動場が部活動の数に対して広さが足りていない</li> <li>駐車場がわかりにくい ・駐輪場から出る生徒と東昇降口から出る生徒がぶつかりそうになり危険</li> <li>生徒（自転車）と職員（車）の動線をわけて、万が一の接触を無くしたい</li> <li>学校に入る道路が非常に狭くわかりづらいので、広くして案内板を設置してほしい</li> <li>運動場に入出入りできる門を増やす（現状南門のみだが緊急時を考慮し北側にも門が必要）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>普通教室だけでなく、特別教室や体育館にも全て空調設備が欲しい</li> <li>連絡通路（3階）の屋根の見直し</li> <li>教室、ロッカーの一人当たりの専有面積を広くしたい</li> <li>特別教科教室棟（C棟）の廊下の壁が低く、雨が入り込むので壁を造ってほしい</li> <li>雨天時の教室移動で濡れないようにしたい</li> <li>男子トイレの個室化</li> <li>ジェンダーレストイレの設置</li> <li>音楽室、美術室は鑑賞と発表の場でもあるものにしたい</li> <li>図書館は地域の図書館としての役割を持たせたらどうか</li> <li>今後生徒数増加は見込めない、少子化に合わせて普通教室を削減すべき</li> <li>体育館が部活動の数に対して広さが足りていない</li> <li>ロータリーや中庭の砂埃が室内にも入り込んでくる</li> <li>体育館の通路を広くしたい、特に式がある時に移動しにくかったり、雨の日に混雑している</li> <li>職員室に打合せスペースがほしい</li> <li>職員室から教室へ行く途中に保健室がある</li> <li>職員室と普通教室が離れているので、近くにあったほうが行き来がしやすいと思う</li> <li>2階職員室は来訪者には不便</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マスクなしで生活したい（必要な人が必要な時に着用）</li> <li>部活動の種類の見直し、強制させない</li> <li>校則の見直し</li> <li>50年スパンの校舎の建替えでは最新技術に対応していけない</li> <li>女子の前髪</li> </ul>
新 し い 学 校	期待・要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>若竹像とけやき並木が残っていると新しい学校になっても懐かしく思える</li> <li>緑の多い学校</li> <li>グラウンドやテニスコートなどを必要に応じて芝生化してほしい</li> <li>管理を考えると常緑樹が多い方が良いと思う</li> <li>虫のつきにくい木を植えてほしい</li> <li>運動場に日陰があると良い</li> <li>吉良町で唯一の中学校として地域から愛される学校にしたい</li> <li>部活動等で吉良中に入りたいと思うような設備環境の施設</li> <li>安心安全に過ごせるよう、しっかりとした防犯対策</li> <li>耐震性などの災害対策の強化</li> <li>開放感があり、自然光が多く入る空間、屋根だけあって壁のない広場のイメージ</li> <li>門、学校まわりのセキュリティの強化</li> <li>敷地東側の名鉄との境界は粉じん対策をする</li> <li>現在運動場となっている敷地東側に校舎を建て、体育館、プールも敷地東側に移設するのはどうか</li> <li>現在校舎が建っている西側に運動場やテニスコート、バスケコートをもとめるのはどうか</li> <li>中庭に雨天でも利用可能な学年全体の集まることのできるスペースがほしい</li> <li>生徒は登下校時に吉良中西側の遊歩道を通るようにすると良いと思う</li> <li>（現状3年生は遊歩道を利用、1・2年生が通る道は小学生との接触も懸念され危ない）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然に人が集まる雰囲気 ・明るい教室</li> <li>家よりも居心地の良い学校 ・生徒自身が誇りにできる学校 ・通いたいと思う学校</li> <li>杉材など木をたくさん使用した明るく温かみのある校舎内部、木組にしたり</li> <li>木材を使った校舎は素敵だが、長期で考えると木の経年劣化は心配（夏休み中にカビなど）</li> <li>木造建築で手直ししながら100年もたすことも考えられる</li> <li>RCそのままだと無機質で冷たい印象があるので随所に木材を利用し温かみのある校舎にしたい</li> <li>空調設備の充実（全教室、体育館） ・各教室の換気対策 ・窓に網戸が欲しい</li> <li>近年のICT機器の進歩は著しく、最先端の機器を取り入れてほしい</li> <li>教科学習、運動、芸術、ITで一定水準の学習と体験ができる学校づくり、それに対応した環境整備</li> <li>時代に合った機能、構造 ・50年先を見通して思い切った設備投資をしてほしい</li> <li>屋上に避難できるようにしたい</li> <li>生徒がちょっと集まって活動できる交流スペースがあると良い（10人グループ×3が入る程度）</li> <li>吉良中にしかない、ここだけは自信があるという特徴のある施設</li> <li>体育館以外に1学年（200人）が入れる集会場があると良い</li> <li>廊下を広くして、学年集会、個別学習、休憩など多様な利用ができると良い</li> <li>廊下に生徒たちがおしゃべりするための椅子を設ける</li> <li>常に最新技術に対応できる校舎設計にしたい ・開かれた職員室にしたい</li> <li>図書館を生徒にとって身近な位置に配置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎建設を機に地域の方が花壇や樹木の管理をできるようにし、地域に愛される吉良中にしたい</li> <li>生徒同士（+教員）が学校行事や生徒活動などを決めていく学校議会を設け、生徒の自治、自主の力を高めたい</li> <li>生徒一人一人に対応した教科学習ができる学校</li> <li>制服を私服にするか、可愛い・カッコいい制服への変更</li> <li>個々の特性を生かせるような教育</li> <li>お金についての教育</li> <li>生徒第一の学校</li> <li>現場の先生の意見が尊重されるべき、地域とのふれあいはその次</li> <li>変化の激しい時代で今後もかなり変化していくと思うが、生徒が健やかに成長できる学校を願う</li> </ul>
		その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>改修工事中に在校生たちへの配慮をしてほしい ・30年程度で建替えると最新技術についていけないのではないかと ・西尾市には35校あるので毎年1校程度の建替えが行えると良いと思う</li> <li>生徒（小中高生）やその保護者など若者の意見を存分に取り入れてほしい ・若者対象のワークショップも計画したらどうか ・特にIT環境については若者の意見が大切 ・以前生徒からとったアンケートも無駄にしないでほしい</li> <li>体裁を保つだけの会議は不要 ・ある程度構想ができればそれをたたき台に議論したい</li> </ul>	



# 第2回 吉良中学校改築基本計画ワークショップ 開催報告 令和4年9月22日(木) 18:00~20:00

改築が予定されている吉良中学校では、魅力あふれる学校となるよう、地域の方々と一体となって基本計画を進めています。その一環として、9月22日に開催しました第2回ワークショップについてご報告します。吉良中学校区小・中学校PTA代表者、各学校評議員、吉良中学校校長先生・教頭先生に参加していただきました。計画に伴う前提条件を共有したのち、2つの議題についてグループディスカッションを行いました。

●ワークショップの日程  
 第1回： アンケート調査 「吉良中学校の“今”と“将来”について考えよう」  
 第2回： 9月22日(木) 「建物の配置を考えよう」  
 「こんな部屋・空間・場所になってほしい」  
 第3回： 10月17日(月) 「学校の使い方を想像しながら校内の配置を考えよう」  
 第4回： 11月中旬予定 「吉良中学校改築基本計画ワークショップのまとめ」  
 ※ワークショップは計4回の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、第1回はアンケート調査で代替しました。

## ●議題

- ①「建物の配置を考えよう」
- ②「こんな部屋・空間・場所にしたい」

## ●前提条件

- ①体育館、プールは残す(既設のまま)
- ②原則、仮設校舎は設置しない



3班に分かれてワークショップを行いました  
 今後、吉良中生との意見交換会も予定しています

## ワークショップの概要報告

### 議題1 「建物の配置を考えよう」

設計事務所が作成した4つのプラン案について良いところ・気になるところの意見を出し合いました。

<p><b>A案</b></p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○コンパクトな矩形校舎。</li> <li>○けやき並木を一直線に残せる。</li> <li>○既存グラウンドを変更なく利用できる。</li> <li>○長い渡り廊下は部活動などで活用出来そう。</li> <li>×普通教室が南に面しておらず日当たりが悪い。</li> <li>×西日が気になる。×夏場の空調効率が悪い。</li> <li>×校舎と体育館が遠く、渡り廊下が長すぎる。</li> <li>×けやき並木と校舎が近く、剪定、虫が心配。</li> </ul>
<p><b>B案</b></p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○コンパクトなL型校舎。</li> <li>○教室群にまとまりがあり、移動しやすい。</li> <li>○ピロティ、トンネルを有効に活用できそう。</li> <li>○既存グラウンドを変更なく利用できる。</li> <li>○校舎から体育館・プールが近い。</li> <li>○普通教室が南向き。</li> <li>○図書館が中央で利用しやすい。</li> <li>×特別教室が1階に集中しているので移動が心配。</li> </ul>
<p><b>C案</b></p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○普通教室が全て南に面している。</li> <li>○トンネル部分を有効に活用できそう。</li> <li>○2階建ての為、階段の上り下りが少ない。</li> <li>○職員室が校舎の中央にある。</li> <li>×グラウンドが狭い。</li> <li>×北側グラウンドは日当たりが心配。</li> <li>×グラウンドへの駐車がしにくくなる。</li> <li>×近隣住宅と校舎の距離が近い。</li> </ul>
<p><b>D案(参考)</b></p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○普通教室が全て南に面している。</li> <li>○けやき並木、ロータリーをそのまま残せる。</li> <li>○既存グラウンドを変更なく利用できる。</li> <li>○校舎から体育館が近い。</li> <li>○生徒と職員の動線すっきり。</li> <li>○敷地に対して、校舎の配置が一番効率的。</li> <li>×仮設費用がかかる。(コスト比較があると良い。)</li> <li>※D案は前提条件から外れるため参考プラン</li> </ul>

### 議題2 「こんな部屋・空間・場所にしたい」

**○移動のしやすい屋内動線**  
 ・特別教室への移動距離をなるべく短く  
 ・先生の負担軽減  
 ・図書室は行きやすい中央あたりが良い

**○安全な屋外動線**  
 ・駐輪場と玄関は近くが良い  
 ・特に車と自転車は分けてほしい  
 ・死角が少なく全体が良く見える通路

**○使いやすい駐輪場**  
 ・駐輪場にはしっかりとした屋根が必要

**○使いやすい教室**  
 ・明るく、風通しの良い教室  
 ・網戸がほしい  
 ・普通教室は学年ごとにまとまりのある配置にしてほしい  
 ・各教室に空調設備  
 ・最新のICT機器対応の教室  
 ・eスポーツの部屋を作ってほしい

**○維持管理に配慮したけやき並木、樹木**  
 ・けやきを新しくする良い機会  
 低木にしても良いのでは  
 ・掃除のしやすい緑化計画  
 ・地域の方が有志で運営できる花壇

**○特徴的な外観**  
 ・旧吉良町のシンボリックな外観

**○親しみのある職員室**  
 ・入りやすい雰囲気職員室  
 ・生徒を見守りやすい昇降口近くに配置  
 ・教室との行き来がしやすい中央に配置

**○心安らぐ明るい空間**  
 ・生徒同士が楽しく交流できる場所  
 ・教師と生徒が雑談できるような空間  
 ・ワークスペースに図書を並べてゆったりできる空間  
 ・自然光の入る空間の暑さ対策  
 ・廊下にベンチ(談話スペース)  
 ・木を使ってほしい

**○セキュリティの高い学校**  
 ・敷地周囲をフェンスで囲んでほしい  
 ・地域開放する空間は時間でしっかり管理・区画する

**○安全・便利な空間**  
 ・吹抜けの落下防止  
 ・倉庫がほしい  
 ・一学年が集まってレクのできるスペース

**○災害対策に力を入れた学校**  
 ・災害時に地域の防災拠点・避難所となる  
 ・津波に対応できるように屋上に避難施設

**共通事項**  
 ○ワークスペースが多い。  
 ×若竹像がなくなる。  
 ×校舎南側(グラウンドのデッドスペース)を有効活用してほしい。  
 ×渡り廊下が狭い。  
 (提案) 野球グラウンドは旧校舎の位置が良いのでは。  
 (提案) 渡り廊下が狭いので、広くするor2ヶ所設ける。

**○その他**  
 ・登下校の道路にも安全対策をしてほしい



# 第3回 吉良中学校改築基本計画ワークショップ 開催報告 令和4年10月17日(月) 18:00~20:00

10月17日に開催しました第3回ワークショップについてご報告します。  
 吉良中学校区小・中学校PTA代表者、各学校評議員、吉良中学校校長先生・教頭先生、計15名に参加していただきました。  
 初めに、第2回WS・生徒会WSの振り返りをした後、吉良中学校内を見学しました。生徒会ワークショップで意見の多く挙がった、渡り廊下、駐輪場、教室を中心に確認いただきました。日頃、吉良中学校に馴染みのないPTAや評議員の方々にも、実際に現場を見て、不便なところや危険なところを感じていただきました。その後、設計事務所が作成したプラン案について 実際の使い方を想像しながら主に内部空間の配置や動線に関して意見を出し合いました。

教頭先生の案内のもと  
吉良中学校内を見学しました

今回も3班に分かれて  
グループワークを行いました

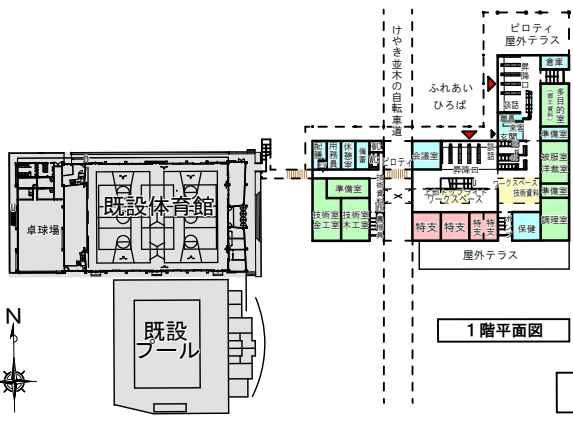
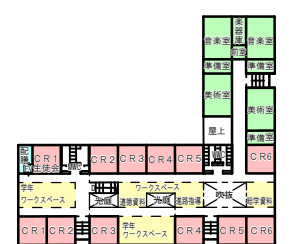
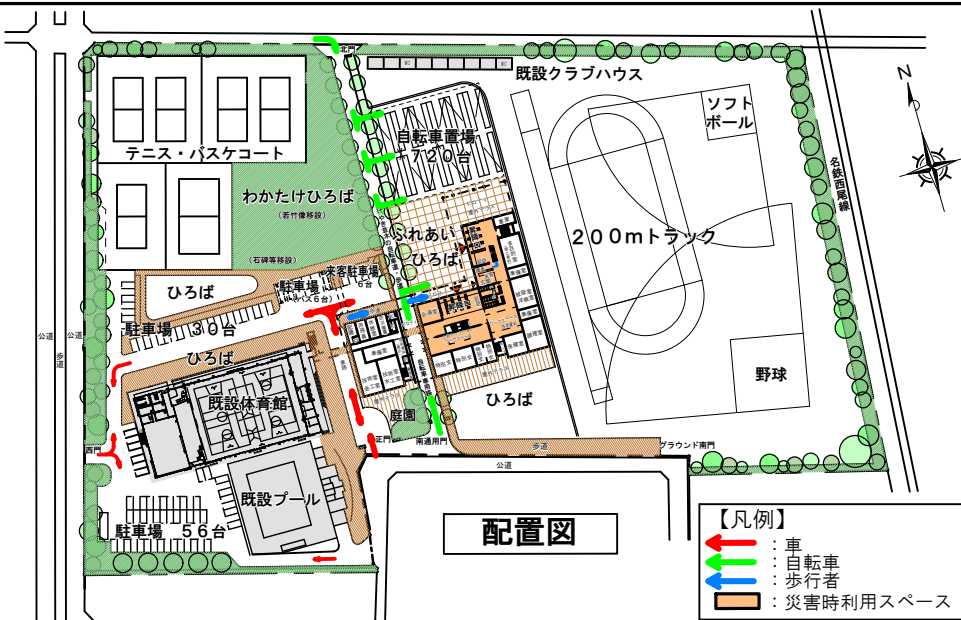
●次回ワークショップの日程  
 第4回：11月22日(火)「吉良中学校改築基本計画ワークショップのまとめ」  
 第3回ワークショップまでにいただいた意見を反映させながら、基本計画の素案を提案します。



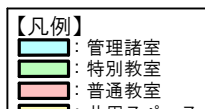
## ワークショップの概要報告

### 議題 「学校の使い方を想像しながら、校舎内の配置を考えよう」

第2回ワークショップで議論した中で一番肯定的な意見が多く、バランスの取れていたB案を軸に設計事務所がプラン案を作成しました。



**平面図**



#### ○ワークスペース

- ・学年ごとに分かれていて使いやすい
- ・3階にある2つの学年ワークスペースを隣接させたら、更に大空間にもなりうる
- ・広く楽しくしてほしい
- ・ワークスペース周りに倉庫がほしい
- ・昇降口にある談話スペースは、北側なので暗い・寒い。談話のイメージが湧かない。

#### ○図書室

- ・メディアセンター、ICTスペースとの連続性が高い
- ・職員室と図書室の位置を入れ替えはどうか

#### ○職員室

- ・2階が良い(グラウンドの砂埃対策○)
- ・部活動の黒板・表彰状の展示は現在の吉良中のように職員室近くが良い
- ・職員室から直接グラウンドへ出たい
- ・普通教室、特別教室と近い配置が良い
- ・職員室、EV(配膳室)、保健室を建物の中央にまとめて配置する
- ・職員室近くにエレベーターがある方が人が移動や教材等の運搬が容易になる
- ・プラン案の書庫と校長室を入れ替えて校長室もグラウンドに面していると良い

#### ○保健室

- ・グラウンドに面した方がよい
- ・職員室から近い位置が良い

#### ○エレベーター

- ・配膳用以外でエレベーターがあると良い
- ・建物の中央に設けてほしい

#### ○意匠性

- ・温かみのある雰囲気が良い
- ・廊下の色を貼り分けるなどオシャレに

#### ○普通教室

- ・学年ごとにまとまった配置が良い
- ・採光がよく考えられていて良い
- ・まだ、やはり北側教室は気になる
- ・各学年ごとに階を分けてほしい(親は心配)
- ・現状の教室が狭いのもっと広く
- ・先生や生徒の収納を大きく、多く
- ・生徒数が減少した際の有効活用(一色南部小サロンのような)

#### ○特別支援教室

- ・普通教室から隔離されると寂しい(離れた位置が良いという考え方もあるが)
- ・少人数スペースもほしい

#### ○特別教室

- ・音への配慮をした配置が良い
- ・会議室減らしてもよいのでは
- ・準備室が2室あるところは、まとめて1室のほうが使いやすいこともある
- ・災害時に1階調理室が心配
- ・鏡、音響のあるダンス用教室がほしい
- ・民間団体が使える貸室があっても良い

#### ○理科室

- ・最低3室必要(できれば4室ほしい)
- ・準備室は集約しても良いと思う

#### ○1階 体育館への通路とけやき並木の横断

- ・上足で通行可能かどうか
- ・段差の解消が必要

#### ○トイレ

- ・トイレの数はもっと必要(特に女子)
- ・CR1~6の両側にあった方が良い
- ・学年ごとに配置してほしい

#### ○倉庫・更衣室・準備室

- ・各階に倉庫が必要
- ・倉庫は壁で囲う(オープンな倉庫は×)
- ・学年ごとに更衣室がほしい
- ・教科準備室が必要(国・数・英・社・体)

#### ○テニス、バスケットコート

- ・屋外バスケットコートは不要だと思う
- ・テニスコートに全天候型の屋根がほしい

#### ○ひろば

- ・わかたけ像が正門から遠いと隅に追いやられた印象を受ける
- ・卒業生や地域の人が訪れやすい工夫

#### ○駐輪場

- ・大きな屋根は必要
- ・現状、生徒たちは自転車にカッパを干すようなので、カッパ置場があると良い

#### ○駐車場

- ・駐車場が足りているか検討してほしい
- ・ひろばは車が止められるようにもしたい

#### ○その他

- ・クラブハウスを新しくしてほしい
- ・ピロティ、トンネルが良い
- ・南から北へ車が通り抜けしたい(行事の時)
- ・登下校の道路にも安全対策をしてほしい(西側の道路に押しボタン式の信号の設置)
- ・次の体育館の建替想定位置は不便だと思う



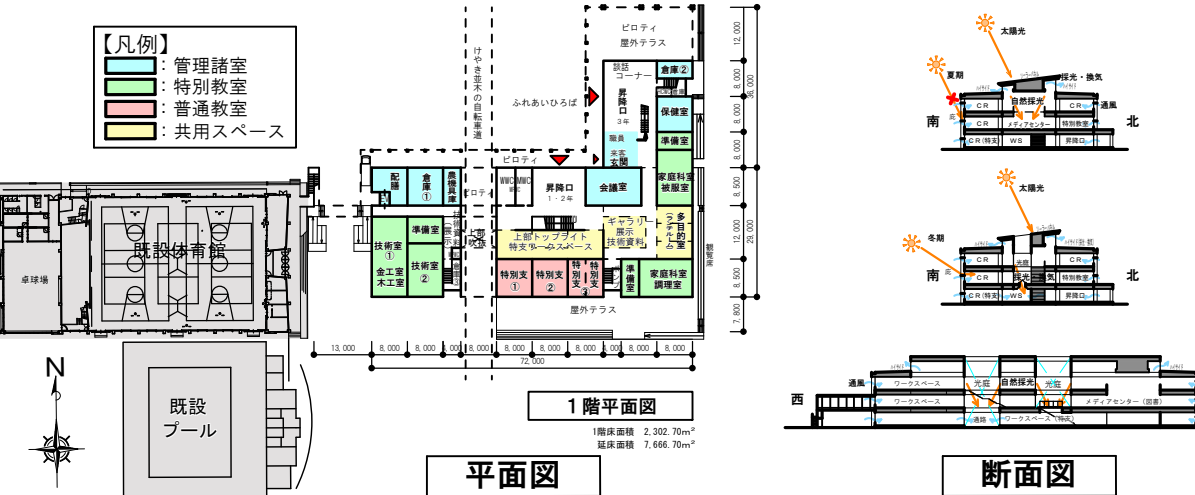
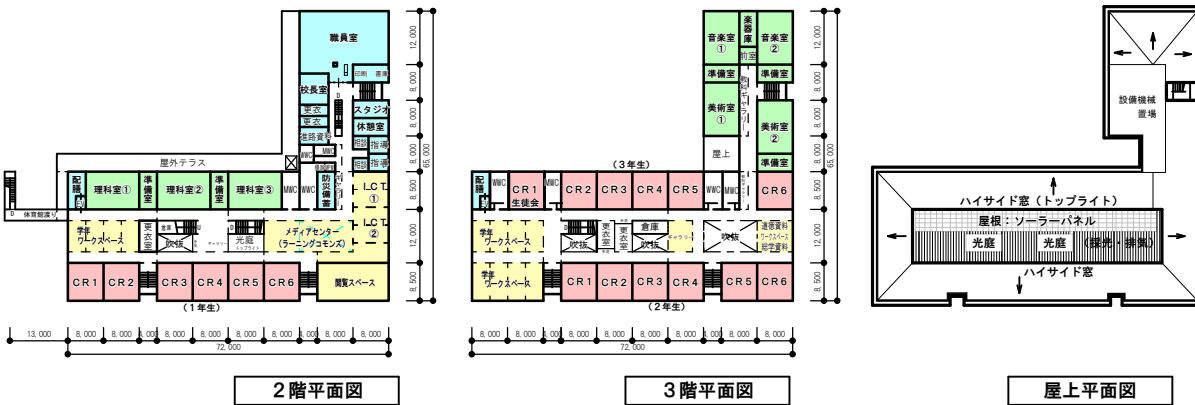
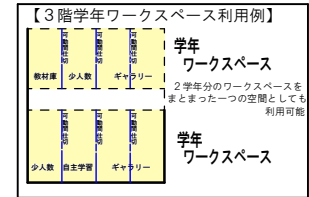
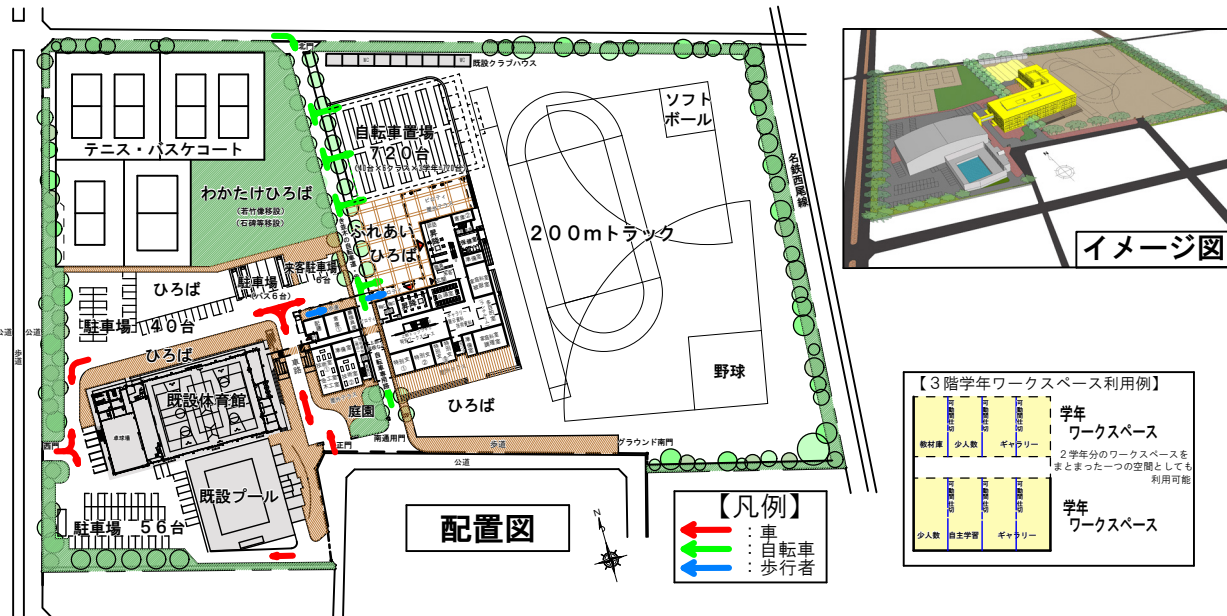
# 第4回 吉良中学校改築基本計画ワークショップ 開催報告 令和4年11月22日(火) 18:00~20:00

11月22日に開催しました第4回ワークショップについてご報告します。  
 吉良中学校区小・中学校PTA代表者、各学校評議員、吉良中学校校長先生・教頭先生、計14名に参加していただきました。  
 初めに、第3回WSの振り返りをした後、全3回のWSと生徒会WSの要点をさらい、ワークショップのまとめとして基本計画の素案の説明を行いました。  
 その後、「こんな学校にしたい」という議題でグループディスカッションを行いました。



## ワークショップの概要報告

**議題 「こんな学校にしたい」** めざしたい学校の風景、大切にしたいことを思い浮かべながら、新しい吉良中のコンセプトを考えよう



### Aグループ 「お互いを認め合える学校」

一人一人の個性を尊重し、互いに応援しあい、通いたいと思える学校にしたい。

#### キーワード

- ・男女、国籍、障害の有無など関係なく、一人一人がそれぞれの個性を尊重し、自己肯定感を高めあえるような学校
- ・努力、頑張りを応援しあえる学校
- ・人生の目標を持てる学校
- ・思いやりの見える学校
- ・通いたくなる学校

### Bグループ 「居ごちがよい学校」

雰囲気の良いはもちろん、機能面・設備面も含めて充実させ、皆が来なくなる、自慢できるような学校にしたい。

#### キーワード

- ・皆が行きたくなる学校 (皆=生徒、保護者、地域の方) ・毎日行きたくなる (通いたくなる) 学校
- ・居心地がよく、頑張る学校
- ・一人一人の居場所がある学校
- ・機能的な学校 (次世代ICT、ウイルス対策空調、コミュニケーション空間など)
- 機能的な学校とすることが、居心地に繋がり、皆が行きたくなる学校になる

### Cグループ 「みんなが来なくなる学校」

吉良中生だけでなく、小学生や卒業生、地域の人でも誰もが来なくなる地域交流の拠点となるような学校にしたい。

#### キーワード

- ・勉強したい! 運動したい! 話したい! と自発性の生まれる学校
- ・緑と光の溢れる学校
- ・地域から愛される学校 ・地域交流可能な学校
- ・小学生が憧れる学校
- ・吉良町のシンボル ・今までにない特色のある学校
- ・生徒のやりたいを叶えてあげられる学校
- ・毎日楽しく快適に過ごせる学校
- ・吉良まつりなど地域の催しも開催すると良いと思う

→ 「いごちのよい お互いを認め合える みんなが来なくなる学校」



生徒会 吉良中学校改築基本計画ワークショップ 開催報告 令和4年10月4日(火) 16:00~17:00

10月4日に開催しました生徒会ワークショップについてご報告します。  
生徒を代表して吉良中学校生徒会3年生6人、教頭先生に参加していただきました。

●議題

「“現在の吉良中学校”と“未来の吉良中学校”についてを考えよう」

現状の建物配置や車・生徒の動線を共有したのち、グループディスカッションを行いました。  
実際に学校で生活されている生徒目線からの率直な想いを伺うことができました。



ワークショップの概要報告

議題 「“現在の吉良中学校”と“未来の吉良中学校”についてを考えよう」

現在の吉良中学校の好きなところ、嫌いなところ、未来の吉良中学校の期待や要望について意見交換をしました。

現在の吉良中	好きなところ	<p><b>○緑豊か</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緑や花が多い</li> <li>・ 花壇に四季の花が植わっている</li> <li>・ 学校周囲の自然が豊か（海・山・紅葉）</li> </ul>	<p><b>○けやき並木</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 綺麗</li> <li>・ けやき並木に並んで先生方が挨拶してくれると、より元気が出る</li> </ul>	<p><b>○屋上渡り廊下（3階開放渡り廊下）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 晴れの日には日光が気持ち良い</li> <li>・ 花壇が見える</li> <li>・ 学校周囲の景色もよく見える</li> </ul>	 <p>若竹像</p>
	嫌いなところ	<p><b>○若竹像</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校のシンボル</li> <li>・ 父が吉良中生だった頃もあった、伝統</li> <li>・ 写真のポーズに困ったときは若竹ポーズ</li> </ul>	<p><b>○栄光の架橋（2階渡り廊下）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部活黒板で連絡事項が共有できて便利</li> <li>・ 先輩方の部活の表彰状などが飾っており自分も頑張ろう、と気持ちが昂る</li> </ul>	<p><b>○充実した体育館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 武道場も卓球場もある</li> </ul>	
未来の吉良中	期待・要望	<p><b>○駐輪場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 狭い</li> <li>・ 混雑を避けるため一番に登校している</li> <li>・ 下校時は手前の人が出ないと出られない</li> <li>・ 一番端は雨が降り込んで濡れる</li> <li>・ 駐輪場から教室までが遠い</li> </ul>	<p><b>○掃除</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教室の角の掃除が大変</li> <li>・ 黒板のチョークの粉で床や服が汚れる</li> <li>・ 床のフローリングの隙間にゴミがたまる</li> <li>・ ロッカーが小さく一番下の段から荷物がはみ出ていると掃除しにくい</li> <li>・ 落ち葉が多い</li> </ul>	<p><b>○窓</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古すぎて、鍵のかけ方がわかりにくい</li> <li>・ C棟は開放廊下のため雨が降り込む</li> </ul>	<p><b>○屋上渡り廊下（3階開放渡り廊下）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雨天時に通れない</li> <li>・ 雨天時は下の階まで行く必要があり不便</li> </ul>
		<p><b>○体育館への移動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育終わりの授業はダッシュしている</li> <li>・ 扉を2列で通れないので渋滞している</li> </ul>	<p><b>○手洗い場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手洗い場が低く、腰が曲がる</li> </ul>	<p><b>○階段</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 階段が多い</li> <li>・ エレベーターが少ない</li> <li>→足を怪我した時に困った</li> <li>・ 屋上が進禁</li> </ul>	<p><b>○グラウンド</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋外のトイレが古い</li> <li>・ 屋外のトイレが狭い</li> <li>・ クラブハウスのトイレが汚い</li> <li>・ クラブハウスが古すぎて、倒壊の恐れ</li> </ul>
未来の吉良中	期待・要望	<p><b>○スペース</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多目的トイレ、ジェンダーレストイレ</li> <li>・ トレーニングルーム</li> <li>・ 仮眠室（保健室ではなく、一人で休める空間）</li> <li>・ 動物の飼育小屋</li> <li>・ 昇降口を教室と近くなるよう分散させる</li> </ul>	<p><b>○憩いの場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラスや学年を越えたふれあいの場</li> <li>・ 卒業生、地域の人も入れる憩いの場</li> <li>・ 廊下にベンチ</li> <li>・ 食堂、カフェテリア（集まって給食やお弁当を食べられる場）</li> <li>・ 柵など安全対策をして屋上を利用可能に</li> </ul>	<p><b>○バリアフリー</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 怪我した生徒用のエレベーター</li> <li>・ エスカレーター</li> <li>・ バリアフリーな校舎</li> </ul>	<p><b>○屋上渡り廊下（3階開放渡り廊下）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雨天時も通れるように屋根を設ける</li> <li>・ 屋根だと空が見えなくなるのでガラス屋根にする</li> </ul>
		<p><b>○エアコン</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育館、武道場、卓球場にエアコン</li> <li>・ 全特別教室にエアコン</li> </ul>	<p><b>○自主学习室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放課後学習室</li> <li>・ 学年ごとに分かれた自習スペース</li> <li>・ 皆からやる気もらえるような自習室</li> </ul>	<p><b>○教室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 掃除のしやすい教室（角にゴミが溜まるから曲面はどうか）</li> <li>・ 置き物もできるようにロッカーを大きく</li> </ul>	<p><b>○グラウンド</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 椅子を増やす</li> <li>・ グラウンドから使いやすいトイレ</li> <li>・ 芝生化</li> </ul>